

令和5年度  
決算に関する説明書



鉾 田 市

## 目 次

1. 令和5年度 鉾田市一般会計決算の概要	1
(1) 歳入歳出の状況	1
(2) 財政分析指標	1
(3) 歳入の状況	2
(4) 歳出の状況	4
(5) 将来にわたる財政負担	6
2. 令和5年度 鉾田市国民健康保険特別会計決算の概要	7
3. 令和5年度 鉾田市後期高齢者医療特別会計決算の概要	9
4. 令和5年度 鉾田市介護保険特別会計決算の概要	10
5. 令和5年度 鉾田市農業集落排水事業特別会計決算の概要	13
6. 令和5年度 健全化判断比率算定結果について	15
7. 令和5年度 主要施策の成果に関する説明書	19
8. 令和5年度 地方創生臨時交付金充当事業について	53
9. 令和5年度 入湯税の用途について	59
10. 令和5年度 地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当内容について	60
11. 令和5年度 ふるさと鉾田応援寄附金充当内容について	61

# 1. 令和5年度 鉾田市一般会計決算の概要

## (1) 歳入歳出の状況

(単位：千円)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	繰越財源	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
令和5年度	25,164,402	23,863,949	1,300,453	218,286	1,082,167	△ 153,287	△ 541,949
令和4年度	24,618,543	22,939,501	1,679,042	443,588	1,235,454	262,460	△ 35,813

### ① 決算の規模

歳入決算額 251億6,440万2千円 (前年度比 2.2%増)

歳出決算額 238億6,394万9千円 (前年度比 4.0%増)

(決算の特徴)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業が減になったものの、物価高騰対策として実施した住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金事業（地方創生臨時交付金事業）や閉校した小学校の校舎解体工事を実施した小学校維持管理事業が増となりました。また、洵沼ラムサール条約に係る施設等整備事業や土木施設災害復旧事業の増により、決算規模として、歳入は前年度比2.2%増、歳出は前年度比4.0%増となりました。事業実施に当たっては国庫支出金や交付税措置のある起債を有効に活用し、財政健全化に努めました。実質収支は、繰越金に加え、市税や寄附金の増加により財源を確保できたことから、10億8,216万7千円の黒字となりました。

### ② 決算収支

形式収支 13億45万3千円の黒字

実質収支 10億8,216万7千円の黒字

単年度収支 1億5,328万7千円の赤字

実質単年度収支 5億4,194万9千円の赤字

(注)

- 形式収支とは、歳入決算額から歳出決算額を差し引いたもの（歳入歳出差引額）。
- 実質収支とは、当該年度に属すべき収入と支出との実質的な差額を見るもので、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源（繰越明許費事業等）を差し引いたもの。
- 単年度収支とは、実質収支には前年度からの繰越金も含まれるため、その影響を控除した、単年度での実質収支を表したもの。
- 実質単年度収支とは、単年度収支から実質的な黒字要素（財政調整基金への積立額及び市債の繰上償還）を加え、赤字要素（財政調整基金の取崩し額）を差し引いたもの。

## (2) 財政分析指標

(単位：%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	
経常収支比率	92.9	91.6	1.3	
財政力指数	0.457	0.459	△ 0.002	
健全化比率	実質赤字比率	-	-	
	連結実質赤字比率	-	-	
	実質公債費比率	9.9	9.1	0.8
	将来負担比率	-	-	-

### (3) 歳入の状況

#### ① 歳入決算の特徴

茨城かんしょトップランナー産地拡大事業補助金や子育て世帯生活応援特別給付金事業費補助金の減により県支出金が減となったほか、ふるさと創生事業基金繰入金の減により、繰入金が減となりました。一方、前年度からの純繰越金が増となったほか、小学校施設整備事業債及び地方創生臨時交付金の増により、市債及び国庫支出金が増となり、決算規模としては前年度比5億4,585万9千円（2.2%）の増となりました。

（単位：円、％）

区 分	決 算 額		増減率	備 考
	令和5年度	令和4年度		
市 税	5,512,983,583	5,440,793,656	1.3	
地 方 譲 与 税	296,651,000	293,084,000	1.2	自動車重量譲与税の増額による増
利子割交付金	1,605,000	1,807,000	△ 11.2	利子割減収に伴う減
配当割交付金	30,574,000	26,168,000	16.8	配当割増収に伴う増
株式等譲渡所得割交付金	34,191,000	20,671,000	65.4	株式等譲渡所得割増収に伴う増
法人事業税交付金	87,743,000	69,593,000	26.1	法人事業税増収及び交付算定方式の変更に伴う増
地方消費税交付金	1,045,040,000	1,052,131,000	△ 0.7	地方消費税減収に伴う減
ゴルフ場利用税交付金	22,951,217	23,354,126	△ 1.7	ゴルフ場利用税減収に伴う減
環境性能割交付金	33,265,156	28,061,000	18.5	環境性能割増収による増
地方特例交付金	35,309,000	33,294,000	6.1	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の増
地 方 交 付 税	6,815,302,000	6,833,517,000	△ 0.3	
普通交付税	6,388,223,000	6,358,409,000	0.5	基準財政需要額の増による交付基準額の増
特別交付税	427,079,000	475,108,000	△ 10.1	特別交付税の減
交通安全対策特別交付金	4,201,000	4,347,000	△ 3.4	交通安全対策特別交付金総額の減
分担金及び負担金	81,118,208	71,402,295	13.6	保育所運営費負担金、老人保護措置費負担金、幼稚園運営費負担金の増
使用料及び手数料	115,823,970	126,149,291	△ 8.2	電柱等道路敷占用料、公共用財産使用料、公立保育所保育料の減
国 庫 支 出 金	4,500,079,770	4,349,108,150	3.5	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金の増
県 支 出 金	1,496,087,762	1,640,771,822	△ 8.8	茨城かんしょトップランナー産地拡大事業補助金、子育て世帯生活応援特別給付金事業費補助金の減
財 産 収 入	59,469,860	55,812,962	6.6	土地建物売払収入の増
寄 附 金	301,682,203	242,206,022	24.6	ふるさと絆田応援寄附金の増
繰 入 金	1,047,109,755	1,136,154,659	△ 7.8	ふるさと創生事業基金繰入金の減
繰 越 金	1,679,042,543	1,456,669,711	15.3	純繰越金の増
諸 収 入	481,172,279	433,847,879	10.9	前払金等返納金、消防団員退職報償金受入金の増
市 債	1,483,000,000	1,279,600,000	15.9	小学校施設整備事業債の増
うち臨時財政対策債	87,600,000	196,000,000	△ 55.3	発行可能額の減少による減
歳 入 合 計	25,164,402,306	24,618,543,573	2.2	

## ② 主な歳入の増減

### ・市 税 55億1,298万4千円

入湯税が減少しましたが、個人市民税が増加したため、前年度比7,219万円（1.3%）の増となり、歳入に占める割合は21.9%となりました。また、徴収率（現年）については前年度から0.1ポイント減の98.3%となりました。

#### （参考）市税の状況

（単位：円，％）

区 分	決 算 額		増減率	備 考
	令和5年度	令和4年度		
市 税	5,512,983,583	5,440,793,656	1.3	
市 民 税	2,409,724,056	2,334,932,549	3.2	
個 人	2,243,690,056	2,168,545,349	3.5	総所得金額の増加及び滞納繰越分徴収の増加による増
法 人	166,034,000	166,387,200	△ 0.2	資本金の大きい法人の減少による均等割の減
固 定 資 産 税	2,429,148,152	2,425,566,393	0.1	新築家屋増加による増
軽 自 動 車 税	201,052,284	196,020,278	2.6	新車への乗換等による旧課税額が減少及び新課税の増加に伴う増
た ば こ 税	441,708,791	443,375,586	△ 0.4	入荷本数の減少による減
入 湯 税	31,350,300	40,898,850	△ 23.3	ほっとパーク銚田の休業に伴う利用者数の減少による減
徴収率（現年）	98.3	98.4	△ 0.1	

### ・地方交付税 68億1,530万2千円

普通交付税は、地方消費税交付金や市民税等の基準財政収入額が増となったものの、光熱水費高騰対策による包括算定経費（人口）の単位費用の増等より基準財政需要額についても増となったことにより、前年度比2,981万4千円の増となり、特別交付税は前年度比4,802万9千円の減となりました。全体として前年度比1,821万5千円（0.3%）の減となり、歳入に占める割合は27.1%となりました。

### ・国庫支出金 45億8万円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、みのわ水鳥公園の整備に対する防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金の増に伴い、前年度比1億5,097万2千円（3.5%）の増となり、歳入に占める割合は17.9%となりました。

### ・県支出金 14億9,608万8千円

茨城かんしょトッランナー産地拡大事業補助金、子育て世帯生活応援特別給付金事業費補助金の減に伴い、前年度比1億4,468万4千円（8.8%）の減となり、歳入に占める割合は6.0%となりました。

### ・市 債 14億8,300万円

旭中学校区統合小学校の造成工事及び閉校した小学校の校舎解体工事に伴い、小学校施設整備事業債が増となったことから、前年度比2億340万円（15.9%）の増となり、歳入に占める割合は5.9%となりました。

#### (4) 歳出の状況

##### ① 歳出決算の特徴（目的別）

道路新設改良事業や産地振興支援事業の減により、土木費、農林水産業費が減少しました。一方、災害復旧事業や住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金事業（地方創生臨時交付金事業）の増により、災害復旧費、民生費が増加したほか、小学校維持管理事業、体育施設管理事業、旭中学校区統合小学校整備事業の増により、教育費が大幅に増加したことから、決算規模としては前年度比9億2,444万8千円（4.0%）の増となりました。

【目的別】

（単位：円，%）

区 分	決 算 額		増減率	備 考
	令和5年度	令和4年度		
議 会 費	157,303,667	154,806,102	1.6	議員活動事業の増
総 務 費	1,696,087,985	1,792,868,264	△ 5.4	公共交通対策事業、参議院議員通常選挙事業、茨城県議会議員一般選挙事業の減
民 生 費	8,104,070,853	7,866,854,651	3.0	住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金事業（地方創生臨時交付金事業）、障害福祉サービス事業の増
衛 生 費	3,082,633,900	2,896,031,415	6.4	酒沼ラムサール条約に係る施設等整備事業、し尿処理施設管理事業の増
農 林 水 産 業 費	803,142,301	977,868,293	△ 17.9	産地振興支援事業、ブランドアップ推進事業の減
商 工 費	505,293,530	325,687,486	55.1	中小企業等支援事業（地方創生臨時交付金事業）、ふるさと絆田応援寄附記念品事業の増
土 木 費	1,659,912,554	2,051,078,118	△ 19.1	道路新設改良事業、統合小学校通学路整備事業、酒沼・鹿島灘海岸地区道路整備事業の減
消 防 費	1,146,565,139	1,171,534,421	△ 2.1	防災無線放送施設デジタル化事業の減
教 育 費	3,192,493,622	2,648,555,309	20.5	小学校維持管理事業、体育施設管理事業、旭中学校区統合小学校整備事業の増
災 害 復 旧 費	261,544,210	0	皆増	災害復旧事業の増
公 債 費	2,457,713,651	2,388,611,168	2.9	長期債元金の増
諸 支 出 金	797,187,220	665,605,803	19.8	基金積立金の増
歳 出 合 計	23,863,948,632	22,939,501,030	4.0	

##### ② 歳出決算の特徴（性質別）

義務的経費については、住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金事業による給付金の増により扶助費、長期債元金の増により公債費が増加しました。投資的経費については、閉校小学校校舎解体工事や旭中学校区統合小学校造成工事費の増により普通建設事業費に加え、大雨及び台風災害に伴う災害復旧事業費が増加しました。その他の経費については、新型コロナウイルスワクチン接種に係る委託料やごみ焼却施設修繕工事の減により、物件費、維持補修費が減少し、地方創生臨時交付金事業、公共施設整備基金積立金、国民健康保険特別会計繰出金の増により補助費等、積立金、繰出金が増加しました。

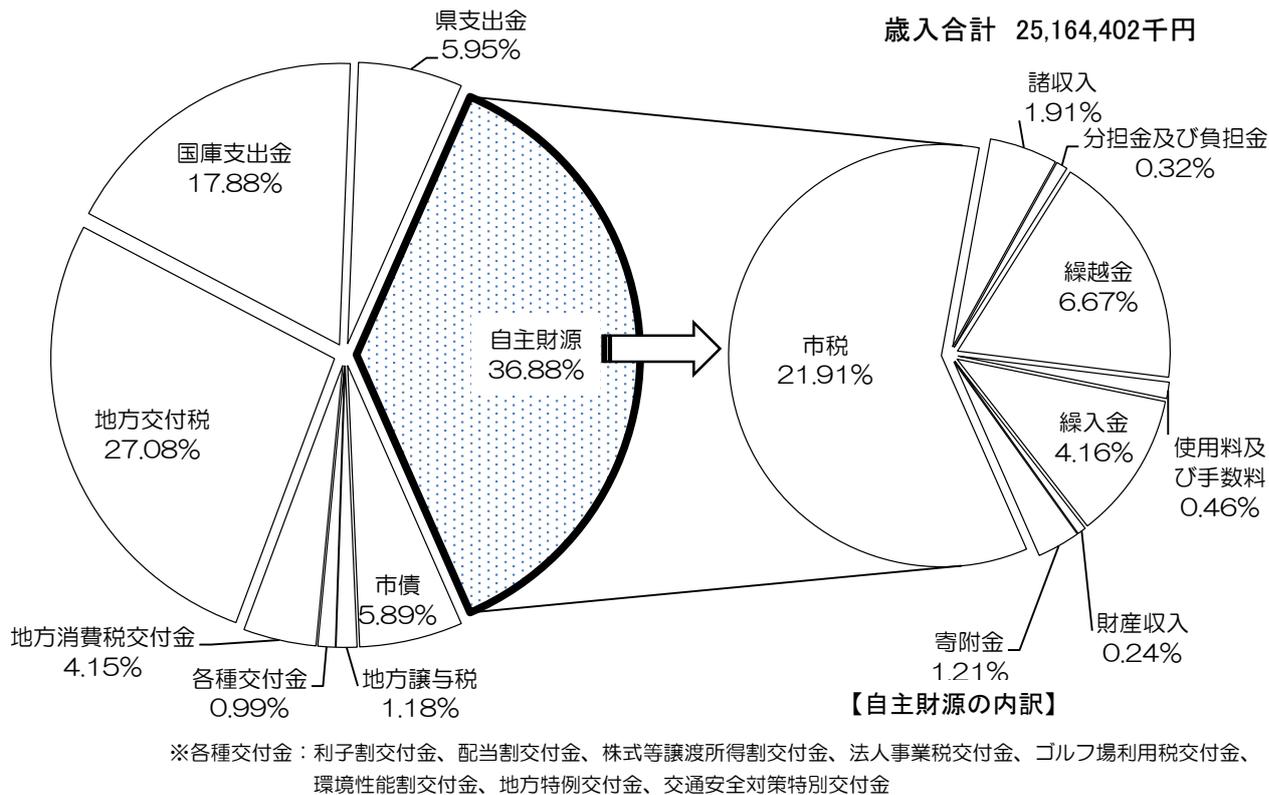
【性質別】

（令和5年度地方財政状況調査結果から作成）

（単位：千円，%）

区 分	決 算 額		増減率	備 考
	令和5年度	令和4年度		
義 務 的 経 費	10,506,494	10,116,994	3.8	
人 件 費	3,053,797	3,027,936	0.9	会計年度任用職員に係る人件費の増
扶 助 費	4,994,984	4,700,460	6.3	住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金事業による給付金の増
公 債 費	2,457,713	2,388,598	2.9	長期債元金の増
投 資 的 経 費	3,547,164	3,110,287	14.0	
普 通 建 設 事 業 費	3,283,466	3,110,287	5.6	
うち補助事業費	738,645	997,827	△ 26.0	道路新設改良事業、茨城かんしょトップランナー産地拡大事業補助金の減
うち単独事業費	2,537,821	2,103,160	20.7	閉校小学校校舎解体工事費、旭中学校区統合小学校造成工事費の増
災 害 復 旧 事 業 費	263,698	0	皆増	大雨及び台風災害に伴う災害復旧事業の増
そ の 他 の 経 費	9,810,291	9,712,220	1.0	
物 件 費	3,399,444	3,707,849	△ 8.3	各施設の電気料、新型コロナウイルスワクチン接種に係る委託料の減
維 持 補 修 費	164,412	283,783	△ 42.1	ごみ焼却施設修繕工事、道路維持補修用材料代の減
補 助 費 等	3,138,118	2,806,154	11.8	地方創生臨時交付金事業、小中学校給食費支援給付金の増
積 立 金	797,078	665,449	19.8	公共施設整備基金積立金、減債基金積立金の増
投 資 ・ 出 資 金 ・ 貸 付 金	44,407	53,848	△ 17.5	下水道整備事業出資金の減
繰 出 金	2,266,832	2,195,137	3.3	国民健康保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金の増
歳 出 合 計	23,863,949	22,939,501	4.0	

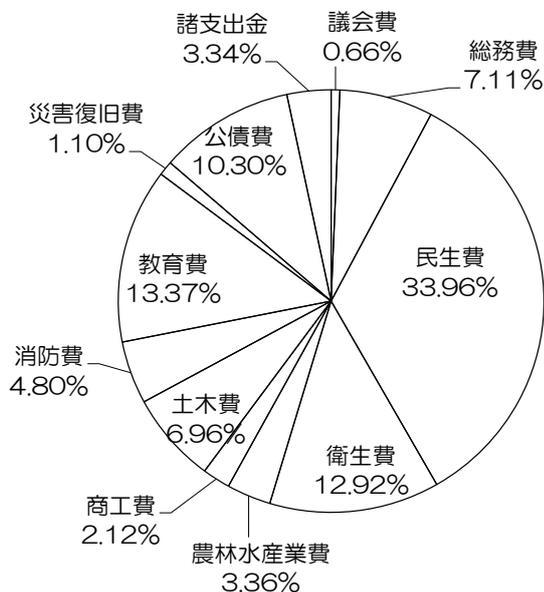
## 歳入の内訳（自主財源・依存財源）



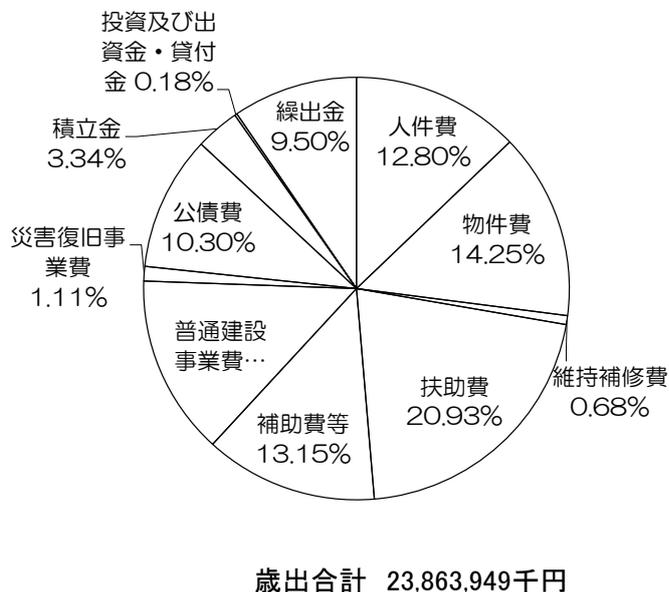
地方公共団体の財源には、自らの権限で収入し得る財源と、国を経由する財源で自治体の裁量が制限されている財源があります。前者を自主財源と呼び、後者を依存財源といいます。自主財源の中心は言うまでもなく市税であり、そのほか、条例や規則で徴収できる使用料や手数料なども自主財源となります。

令和5年度の決算状況をみると、鉾田市の自主財源は歳入全体の3分の1程度となっており、引き続き地方交付税や国・県の補助金等の歳入に依存していることがわかります。

## 目的別歳出内訳



## 性質別歳出内訳



## (5) 将来にわたる財政負担

(単位：千円，%)

区 分		令和5年度	令和4年度	増減率	備 考
地方債現在高 (A)		21,430,172	22,317,323	△ 4.0	
	うち合併特例債	4,862,630	5,185,743	△ 6.2	
	うち臨時財政対策債	7,312,709	8,097,976	△ 9.7	
債務負担行為 (B)		1,373,548	1,267,765	8.3	
基金現在高 (C)		16,079,474	16,243,874	△ 1.0	
内 訳	財政調整基金	4,074,155	4,462,816	△ 8.7	
	減債基金	1,582,367	1,523,090	3.9	
	特定目的基金	10,422,952	10,257,968	1.6	
標準財政規模 (D)		13,431,843	13,338,628	0.7	
地方債現在高比率 (A) / (D)		159.5	167.3	△ 7.8	
基金残高比率 (C) / (D)		119.7	121.8	△ 2.1	
実質債務残高比率 [(A) + (B)] / (D)		169.8	176.8	△ 7.0	

※積立金残高(C)の欄には、定額運用基金(土地開発基金等)は含まない。

## ① 地方債

令和5年度は、小学校施設整備事業債、市道整備事業債など14億8,300万円を発行し、既発債の元金23億6,799万2千円を償還したため、地方債現在高は前年度比8億8,715万1千円(4.0%)減の214億3,017万2千円となりました。

## ② 基金

ごみ処理施設の建設、新庁舎・公共施設等の一体整備など今後の公共施設の整備、維持改修に対処するため基金への積立を行うとともに、財政調整基金及び特定目的基金を取り崩した結果、令和5年度末基金残高は前年度比1億6,440万円(1.0%)減の160億7,947万4千円となりました。

## 2. 令和5年度 鉾田市国民健康保険特別会計決算の概要

### (1) 歳入歳出の状況

(歳入)

(単位：円、%)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 国民健康保険税	1,939,641,559	1,870,572,474	3.7	税率改正に伴う増
2 一部負担金	0	0	0.0	
3 使用料及び手数料	1,046,630	1,045,700	0.1	督促手数料の増
4 国庫支出金	273,000	118,000	131.4	出産育児一時金臨時補助金の増
5 県支出金	4,340,231,916	4,350,766,233	△ 0.2	保険給付費等交付金の減
6 財産収入	114,845	66,186	73.5	基金利子収入の増
7 繰入金	813,818,592	466,354,590	74.5	基盤安定繰入金及び支払準備基金繰入金の増
8 繰越金	7,318,818	239,888,848	△ 96.9	前年度繰越金の減
9 諸収入	11,147,215	11,553,759	△ 3.5	延滞金の減
合 計	7,113,592,575	6,940,365,790	2.5	

(歳出)

(単位：円、%)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 総務費	107,036,114	101,310,432	5.7	人件費の増
2 保険給付費	4,223,924,098	4,239,738,478	△ 0.4	療養給付費の減
3 国民健康保険事業費納付金	2,540,259,700	2,290,153,741	10.9	事業費納付金の増
4 共同事業拠出金	78	110	△ 29.1	共同事業事務費拠出金の減
5 保健事業費	61,671,210	55,866,871	10.4	保健衛生普及費の増
6 基金積立金	114,781	227,992,970	△ 99.9	前年度剰余金の減
7 公債費	0	0	0.0	
8 諸支出金	15,852,388	17,984,370	△ 11.9	他会計繰出金の減
合 計	6,948,858,369	6,933,046,972	0.2	

### (2) 決算の規模

歳入決算額	7,113,592,575円
歳出決算額	6,948,858,369円
実質収支	164,734,206円 の黒字
単年度収支	157,415,388円 の黒字

(決算の特徴)

歳入は、税率改正に伴う国民健康保険税の増及び繰入金の増により、前年度比1億7,322万6千円(2.5%)の増となりました。

歳出は、事業費納付金の増により、前年度比1,581万1千円(0.2%)の増となりました。

国民健康保険特別会計の実質収支及び単年度収支は、黒字決算となっておりますが、財源不足分を補うため支払準備基金を取り崩し、2億9,642万1千円繰り入れております。

この基金繰入額を単年度収支から除くと、1億3,900万6千円の赤字となっております。

## (3) 収納状況

(単位：円、%)

	調定額	収入額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度	2,011,842,300	1,886,837,326	9,285,100	115,719,874	93.79
過年度	109,992,936	52,804,233	22,863,257	34,325,446	48.01

## (4) 事業概要

## ア 被保険者数及び世帯数等の状況

区 分	令和5年度	令和4年度	増減率(%)
① 被保険者数(3月末)	16,819 人	17,242 人	△ 2.5
② 1人当たりの税額	119,617 円	111,642 円	7.1
③ 1人当たり療養諸費	219,117 円	215,534 円	1.7
④ 世帯数(3月末)	10,438 世帯	10,468 世帯	△ 0.3
⑤ 1世帯当たりの税額	192,742 円	183,887 円	4.8
⑥ 1世帯当たりの療養諸費	353,069 円	355,010 円	△ 0.5

## イ 保険給付状況

区 分	件 数	支出額
療養諸費 計A	225,157 件	3,685,333,904 円
うち療養給付費	223,138 件	3,656,318,560 円
うち療養費	2,019 件	13,321,765 円
上記に係る審査支払手数料		15,693,579 円
高額療養費・高額介護合算療養費B	9,250 件	514,725,240 円
その他保険給付 計C	140 件	23,864,954 円
うち出産育児一時金	38 件	18,695,280 円
うち葬祭費	102 件	5,100,000 円
合計(A+B+C)	234,547 件	4,223,924,098 円

## (5) 基金の状況

(単位：円、%)

区 分	令和5年度末	令和4年度末	増減率	備 考
国民健康保険支払準備基金	224,002,096	520,308,985	△ 56.9	

### 3. 令和5年度 銚田市後期高齢者医療特別会計決算の概要

#### (1) 歳入歳出の状況

(歳入)

(単位：円, %)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 保険料	475,366,843	449,929,815	5.7	被保険者の増
2 使用料及び手数料	147,700	150,000	△ 1.5	督促手数料の減
3 後期高齢者医療広域連合支出金	20,209,651	19,482,035	3.7	一体的事業実施による委託金の増
4 繰入金	196,248,118	185,437,590	5.8	基盤安定繰入金の増
5 諸収入	2,408,918	1,752,964	37.4	保険料還付金の増
6 繰越金	13,761,321	409,670	3259.1	前年度繰越金の増
合 計	708,142,551	657,162,074	7.8	

(歳出)

(単位：円, %)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 総務費	30,018,663	31,891,963	△ 5.9	役務費の減
2 保険事業費	25,240,944	21,992,790	14.8	被保険者の増に伴う健診委託料の増
3 後期高齢者医療広域連合納付金	634,033,394	587,933,000	7.8	被保険者の増に伴う納付金の増
4 諸支出金	8,463,446	1,583,000	434.6	一般会計繰出金の増
合 計	697,756,447	643,400,753	8.4	

#### (2) 決算の規模

歳入決算額	708,142,551円
歳出決算額	697,756,447円
実質収支	10,386,104円 の黒字
単年度収支	3,375,217円 の赤字

(決算の特徴)

歳入は、被保険者の増による保険料の増により、前年度比5,098万円（7.8%）の増となりました。

歳出は、被保険者の増に伴う広域連合納付金の増及び健診委託料の増により、前年度比5,435万5千円（8.4%）の増となりました。

後期高齢者医療特別会計の実質収支は、黒字決算となっていますが、単年度収支においては、337万5千円の赤字となっています。

#### (3) 収納状況

(単位：円, %)

区分	調定額	収入額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度	476,433,400	472,500,101	121,800	3,811,499	99.17
過年度	5,604,277	2,866,742	1,463,995	1,273,540	51.15

#### (4) 事業概要

区 分	令和5年度	令和4年度	増減率(%)
① 被保険者数(3月末)	8,535 人	8,251 人	3.4
② 1人当たり保険料	55,821 円	54,621 円	2.2
③ 1人当たり保険給付額	798,736 円	786,163 円	1.6

#### 4. 令和5年度 銚田市介護保険特別会計決算の概要

##### (1) 保険事業勘定

###### ① 歳入歳出の状況

(歳入)

(単位：円, %)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 保険料	1,077,928,484	1,069,737,360	0.8	第1号被保険者の増
2 使用料及び手数料	217,710	209,030	4.2	督促手数料の増
3 国庫支出金	1,096,251,512	1,099,647,894	△ 0.3	介護給付費負担金の減
4 支払基金交付金	1,266,135,000	1,247,760,000	1.5	介護給付費交付金の増
5 県支出金	761,463,594	761,735,181	0.0	介護給付費負担金の微減
6 財産収入	123,663	205,258	△ 39.8	基金利子収入の減
7 繰入金	876,256,550	871,728,408	0.5	低所得者保険料軽減繰入金の増
8 繰越金	229,950,727	89,392,870	157.2	前年度繰越金の増
9 諸収入	5,877,765	222,423	2542.6	返納金・雑入の増
合 計	5,314,205,005	5,140,638,424	3.4	

(歳出)

(単位：円, %)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 総務費	160,028,569	154,753,935	3.4	人件費の増
2 保険給付費	4,642,415,986	4,518,434,693	2.7	サービス利用量の増
3 財政安定化基金拠出金	0	0	0.0	
4 保健福祉事業費	0	0	0.0	
5 地域支援事業費	126,429,189	109,757,538	15.2	地域包括支援センター運営業務委託料の増
6 基金積立金	66,780,656	73,845,070	△ 9.6	基金積立金の減
7 公債費	0	0	0.0	
8 諸支出金	178,569,975	53,896,461	231.3	償還金の増
合 計	5,174,224,375	4,910,687,697	5.4	

###### ② 決算の規模

歳入決算額	5,314,205,005円
歳出決算額	5,174,224,375円
実質収支	139,980,630円 の黒字
単年度収支	89,970,097円 の赤字

(決算の特徴)

歳入は、被保険者数が年々増加傾向にあることから、保険料収入が0.8%の増となり、総額は前年度比1億7,356万7千円(3.4%)の増となりました。

歳出は、地域包括支援センターの委託により地域支援事業費の増、また、サービス利用量の増により保険給付費は2.7%の増となり、総額は前年度比2億6,353万7千円(5.4%)の増となりました。

###### ③ 収納状況

(単位：円, %)

区分	調定額	収入額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度	1,083,309,630	1,072,315,683	44,330	10,949,617	98.99
過年度	12,713,541	5,612,801	4,602,250	2,498,490	44.15

#### ④ 事業概要

##### ア 第1号被保険者のいる世帯数及び被保険者数

区分	令和5年度末	令和4年度末	増減率(%)
第1号被保険者のいる世帯数	11,337 世帯	11,306 世帯	0.3
第1号被保険者数	16,394 人	16,407 人	△ 0.1

##### イ 所得段階別第1号被保険者数

(単位：人，%)

所得段階	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10	計
令和5年度末	3,303	1,129	854	2,768	1,672	2,739	1,999	907	455	568	16,394
令和4年度末	3,347	1,120	828	2,870	1,702	2,739	1,978	839	413	571	16,407
増減率	△ 1.3	0.8	3.1	△ 3.6	△ 1.8	0.0	1.1	8.1	10.2	△ 0.5	△ 0.1

##### ウ 要介護（要支援）認定者数（2号含む）

(単位：人，%)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和5年度末	346	222	570	483	381	382	270	2,654
令和4年度末	282	226	559	460	371	388	270	2,556
増減率	22.7	△ 1.8	2.0	5.0	2.7	△ 1.5	0.0	3.8

##### エ 介護サービス受給者延べ人数（2号含む）

(単位：人，%)

区分	居宅介護サービス	地域密着型サービス	施設介護サービス	計
令和5年度	44,251	3,215	8,451	55,917
令和4年度	43,424	3,198	8,337	54,959
増減率	1.9	0.5	1.4	1.7

##### オ 保険給付費の執行状況

(単位：円，%)

科目	令和5年度決算額	令和4年度決算額	増減率
居宅介護サービス給付費	1,182,554,661	1,112,826,926	6.3
地域密着型介護サービス給付費	526,060,467	529,101,068	△ 0.6
施設介護サービス給付費	2,273,653,328	2,229,992,142	2.0
居宅介護福祉用具購入費	5,038,665	4,120,499	22.3
居宅介護住宅改修費	5,189,210	5,879,372	△ 11.7
居宅介護サービス計画給付費	160,297,976	156,068,378	2.7
介護予防サービス給付費	71,191,283	67,538,863	5.4
地域密着型介護予防サービス給付費	2,097,549	3,576,375	△ 41.3
介護予防福祉用具購入費	860,458	646,160	33.2
介護予防住宅改修費	2,298,419	2,518,023	△ 8.7
介護予防サービス計画給付費	13,066,351	12,498,120	4.5
介護サービス審査支払手数料	3,173,703	3,115,563	1.9
高額介護サービス費	123,240,250	121,928,858	1.1
高額介護予防サービス費	91,872	16,244	465.6
高額医療合算介護サービス費	9,421,528	10,190,009	△ 7.5
高額医療合算介護予防サービス費	11,262	55,113	△ 79.6
特定入所者介護サービス費	264,137,070	258,331,527	2.2
特定入所者介護予防サービス費	31,934	31,453	1.5
合計	4,642,415,986	4,518,434,693	2.7

カ 地域支援事業費の執行状況

(単位：円, %)

科 目	令和5年度決算額	令和4年度決算額	増減率
包括的支援事業・任意事業費	53,459,635	40,243,767	32.8
介護予防・生活支援サービス事業費	49,095,415	54,265,637	△ 9.5
一般介護予防事業費	23,874,139	15,248,134	56.6
合 計	126,429,189	109,757,538	15.2

(2) 介護サービス事業勘定

① 歳入歳出の状況

(歳入)

(単位：円, %)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 サービス収入	9,732,420	12,083,160	△ 19.5	介護予防サービス計画収入の減
2 繰越金	5,982,550	8,527,408	△ 29.8	前年度繰越金の減
3 繰入金	4,957,000	0	皆増	繰入金の増
合 計	20,671,970	20,610,568	0.3	

(歳出)

(単位：円, %)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 サービス事業費	7,039,470	6,100,610	15.4	人件費の増
2 諸支出金	5,982,550	8,527,408	△ 29.8	繰出金の減
合 計	13,022,020	14,628,018	△ 11.0	

② 決算の規模

歳入決算額	20,671,970円
歳出決算額	13,022,020円
実質収支	7,649,950円 の黒字

(3) 基金の状況

(単位：円, %)

区 分	令和5年度末	令和4年度末	増減率	備 考
介護給付費準備基金	628,894,863	562,114,207	11.9	

## 5. 令和5年度 鉾田市農業集落排水事業特別会計決算の概要

### (1) 歳入歳出の状況

(歳入)

(単位：円，%)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 分担金及び負担金	1,310,000	1,728,000	△ 24.2	農業集落排水建設分担金収入の減
2 使用料及び手数料	27,338,092	30,062,663	△ 9.1	使用料の減
3 県支出金	1,360,000	1,750,000	△ 22.3	農業集落排水事業費県補助金の減
4 財産収入	109,497	125,770	△ 12.9	基金利子収入の減
5 繰入金	173,043,000	181,687,000	△ 4.8	一般会計繰入金の減
6 繰越金	14,821,027	13,358,164	11.0	前年度繰越金の増
7 諸収入	7,700	19,800	△ 61.1	原子力損害賠償金の減
8 市債	8,300,000	8,000,000	3.8	公営企業会計適用債の借入の増
合 計	226,289,316	236,731,397	△ 4.4	

(歳出)

(単位：円，%)

区 分	決算額		増減率	主な増減理由
	令和5年度	令和4年度		
1 農業集落排水事業費	84,884,466	85,372,722	△ 0.6	光熱水費の減
2 公債費	122,163,793	121,326,714	0.7	元利償還金の増
3 諸支出金	16,240,524	15,210,934	6.8	一般会計繰出金の増
合 計	223,288,783	221,910,370	0.6	

### (2) 決算の規模

歳入決算額	226,289,316円
歳出決算額	223,288,783円
実質収支	3,000,533円 の黒字
単年度収支	11,820,494円 の赤字

(決算の特徴)

歳入は、繰越金、市債が増となりましたが、使用料及び手数料、繰入金が減となったため、総額は前年度比1,044万2千円（4.4%）の減となりました。

歳出は、人件費、マンホールポンプ通報装置更新工事に伴う工事請負費の増、光熱水費の減により、農業集落排水事業費が前年度比48万8千円（0.6%）の減となりましたが、公債費、諸支出金が増となっていることから、総額は前年度比137万8千円（0.6%）の増となりました。

(3) 事業概要

＜ 農業集落排水事業費 ＞

青山・美原地区、上島西部地区、舟木地区の農業集落排水事業区域において、し尿や生活排水汚水等を適正に処理し、水質汚濁の防止、地域の健全な水環境と生活環境の向上を図るため、処理場及びポンプ、管路施設等の維持管理を行いました。農業集落排水未接続者に対しては森林湖沼環境税を活用した補助金により接続率の向上に取り組みました。

また、令和6年度から農業集落排水事業は地方公営企業法の適用を受けることとなるため、固定資産の整理等、公営企業会計への移行作業を進めました。

施設管理事業

・委託料		
施設維持管理業務等		22,768,687円
・工事請負費		
公共樹設置工事等（公共樹件数：3件）		1,496,000円
上島西部地区マンホールポンプ通報装置更新工事		1,298,000円
・負担金、補助金及び交付金		
接続工事費補助金（6件）		1,480,000円

地方公営企業法適用移行事業

・委託料		
農業集落排水事業地方公営企業法適用支援業務委託		8,393,000円

(4) 加入状況

①青山・美原地区（供用年月：H14.4）

区分	供用人口	接続戸数	接続人口	接続率	備考
令和5年度末	592人	185戸	524人	88.5%	
令和4年度末	592人	182戸	522人	88.2%	
増減率	0.0%	1.6%	0.4%	0.3%	

②上島西部地区（供用年月：H24.4）

区分	供用人口	接続戸数	接続人口	接続率	備考
令和5年度末	808人	187戸	592人	73.3%	
令和4年度末	808人	187戸	592人	73.3%	
増減率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

③舟木地区（供用年月：H25.4）

区分	供用人口	接続戸数	接続人口	接続率	備考
令和5年度末	1,394人	228戸	733人	52.6%	
令和4年度末	1,389人	221戸	712人	51.3%	
増減率	0.4%	3.2%	2.9%	1.3%	

(5) 地方債・基金の状況

（単位：円，％）

区 分	令和5年度末	令和4年度末	増減率	備 考
地 方 債 現 在 高	1,699,619,090	1,786,459,566	△ 4.9	
農 業 集 落 排 水 事 業 債 減 債 基 金	484,474,278	512,054,781	△ 5.4	

## 6. 令和5年度 健全化判断比率算定結果について

### ◎健全化判断比率算定結果

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和5年度	—	—	9.9	—
令和4年度	—	—	9.1	—
比較増減	—	—	0.8	—
早期健全化基準	12.91	17.91	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

- ※ 実質赤字比率……………自治体の財政規模に対する普通会計の赤字額の割合  
 連結実質赤字比率…………自治体の財政規模に対する普通会計及び国民健康保険などの特別会計や水道事業などの公営企業会計までを含めた赤字額の割合  
 実質公債費比率……………自治体の財政規模に対する実質的な元利償還金などの割合  
 将来負担比率……………土地開発公社、市出資法人、第3セクターまでを含めた、自治体の財政規模に対する将来負担すべき負債の割合  
 早期健全化基準……………4指標のうちいずれかが、この基準を上回れば、財政健全化計画を策定し、自主的に財政健全化に取り組まなければならない。  
 財政再生基準……………将来負担比率を除く3指標のうちいずれかが、この基準を上回れば、国の管理下において、財政再生に取り組まなければならない。

#### (1) 実質赤字比率・連結実質赤字比率

一般会計及び各特別会計における赤字額、公営企業会計における資金不足額は生じていないため、実質赤字比率、連結実質赤字比率ともに、0.0%となっています。

#### (2) 実質公債費比率

前年度と比較して0.8ポイント上昇しました。実質公債費比率は、3か年平均により求められます。令和5年度においては、算定上の分子となる元利償還金等が増加し、分母となる標準財政規模についても市税等の増に伴い増加しましたが、元利償還金等の伸び率が標準財政規模の伸び率を上回りました。

#### (3) 将来負担比率

前年度と同様、将来負担比率は0.0%となりました。これは、地方債現在高、退職手当支給予定額のうち一般会計等の負担見込額などの将来負担額に対し、基金や地方債現在高等に係る普通交付税算入見込額などの充当可能財源が上回り、算定式の分子がマイナスとなることから、0.0%となるものです。

#### (4) まとめ

算定結果として、実質公債費比率が上昇したものの、将来負担比率は前年度に引き続き0.0%を維持し、健全な財政状況を保っています。

要因としては、有利な起債の活用の特化してきたことによる基準財政需要額算入額の確保、地方財政計画における地方一般財源総額が安定的に確保されていること、国の補正予算に伴う普通交付税の増額、また、地方債現在高が減少となったことや、充当可能な財源を確保できていることが大きな要因となっています。

## 令和5年度健全化判断比率算定の概要

### ① 実質赤字比率

(趣旨) 一般会計等を対象にした実質赤字の標準財政規模に対する比率

$$\text{算式} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

○実質赤字額 = 繰上充用額 + (支払繰延額 + 事業繰越額)

- ・繰上充用額 = 歳入不足のため、翌年度歳入を繰り上げて充用した額
- ・支払繰延額 = 実質上歳入不足のため、支払を翌年度に繰り延べた額
- ・事業繰越額 = 実質上歳入不足のため、事業を繰り越した額

$$\begin{aligned} \text{銚田市} &= \frac{0\text{千円}}{13,431,843\text{千円}} \quad \left( \begin{array}{l} \text{一般会計実質収支 } 1,084,677\text{千円} \\ (\ast \text{ 地方財政状況調査から}) \end{array} \right) \\ &= 0.0\% \end{aligned}$$

### ② 連結実質赤字比率

(趣旨) 全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率

$$\text{算式} = \frac{\text{連結実質赤字額(イ+ロ)} - (\text{ハ+ニ})}{\text{標準財政規模}}$$

- ・イ 一般会計及び公営企業(地方公営企業法適用企業・非適用企業)以外の特別会計のうち、実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額
- ・ロ 公営企業の特別会計のうち、資金不足額を生じた会計の資金の不足の合計額
- ・ハ 一般会計及び公営企業以外の特別会計のうち、実質黒字を生じた会計の実質黒字の合計額
- ・ニ 公営企業の特別会計のうち、資金の剰余額を生じた会計の資金の剰余額の合計額

(単位:千円)

	イ	ロ	ハ	ニ
一般会計	0		1,084,677	
国民健康保険特別会計	0		164,735	
後期高齢者医療特別会計	0		10,387	
介護保険特別会計保険事業勘定	0		139,981	
介護保険特別会計介護サービス事業勘定	0		7,650	
農業集落排水事業特別会計		0		3,001
下水道事業会計		0		307,674
水道事業会計		0		1,189,123
	0	0	1,407,430	1,499,798

$$\begin{aligned} \text{銚田市} &= \frac{0\text{千円}}{13,431,843\text{千円}} \quad (\ast \text{黒字額} > \text{赤字額} \text{となるため「0」となる。}) \\ &= 0.0\% \end{aligned}$$

### ③ 実質公債費比率

(趣旨) 一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する割合

$$\text{算式} = \frac{(\text{元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

#### ○準元利償還金とは

- ・満期一括償還地方債について、償還期間を30年とする元金均等年賦償還とした場合における1年当たりの元金償還金相当額
- ・一般会計から一般会計以外の特別会計への繰出金のうち、公営企業債の償還の財源に充てたと認められるもの
- ・組合等への負担金・補助金のうち、組合等が起こした地方債の償還の財源に充てたと認められるもの
- ・債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの
- ・一時借入金の利子

#### ○令和5年度実質公債費比率基礎数値

(単位：千円)

元利償還金等	元利償還金	2,447,446	標準税収入額等	6,955,941	
	満期一括地方債の1年当たりの元金償還金相当額	6,667		普通交付税	6,388,223
	公営企業債の償還財源に充てたと認められる補助金、繰出金	505,201		臨時財政対策債発行可能額	87,679
	一部事務組合の地方債の償還財源に充てたと認められる負担金	48,227		小計(標準財政規模)④	13,431,843
	小計①	3,007,541		公債費等に係る基準財政需要額③【再掲】	1,656,644
特定財源②		27,301	分母(④-③)	11,775,199	
基準債費等に 係る 要額	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金含む)	185,922	※令和5年度単年度実質公債費比率 1,323,596千円 ÷ 11,775,199千円 = 11.241%		
	災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金含む)	1,340,436			
	密度費補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(準元利償還金含む)	130,286			
	小計③	1,656,644			
分子(①-②-③)		1,323,596			

03年度 8.45 %

04年度 10.21 %

05年度 11.24 %

※令和5年度実質公債費比率(3ヵ年平均) 9.9 %

(小数点第2位以下切り捨て)

#### ④ 将来負担比率

(趣旨) 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模の対する比率

$$\text{算式} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

##### ○将来負担額

- A 一般会計等の当該年度の前年度末における地方債現在高
- B 債務負担行為に基づく支出予定額（地方財政法第5条各号の経費等に係るもの）
- C 一般会計等以外の会計の地方債の元利償還に充てる一般会計等からの繰入見込額
- D 当該団体が加入する組合等の地方債の元利償還に充てる当該団体からの負担等見込額
- E 退職手当支給予定額（全職員に対する期末要支給額）のうち、一般会計等の負担見込額
- F 地方公共団体が設立した一定の法人の負債の額、その者のために債務を負担している場合の当該債務の額のうち、当該法人等の財務・経営状況を勘案した一般会計等の負担見込額
- G 連結実質赤字額
- H 組合等の連結実質赤字額相当額のうち一般会計等の負担見込額

##### ○将来負担額への充当可能財源

- I AからFに充当することができる地方自治法第241条の基金
- J 特定財源見込額
- K 地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額

##### ○令和5年度将来負担比率基礎数値

(単位：千円)

将来負担額	A	21,430,172
	B	
	C	7,398,236
	D	274,873
	E	3,295,350
	F	
	G	
	H	
①	計	32,398,631
充当可能財源	I	15,207,976
	J	180,544
	K	18,977,774
②	計	34,366,294
分子 (①-②)		-1,967,663

(水道2,204,236 農集1,697,920 下水3,496,080)  
(鹿行広域事務組合98,726、鉾田大洗広域事務組合176,147)

(合併市町村幹線道路整備事業費補助金153,753、災害援護資金貸付金元利収入26,791)

標準財政規模	13,431,843	③
基準財政需要額算入公債費	1,656,644	④
分母 (③-④)	11,775,199	

##### ※令和5年度将来負担比率

$$0 \text{ 千円} \div 11,775,199 \text{ 千円} \\ = 0.0\%$$

## 7. 令和5年度 主要施策の成果に関する説明書

令和5年度は、7つの基本政策（①市民第一の市政へ、②安心の子育て、③頼れる福祉、④防災・便利なインフラ、⑤活気ある地域、⑥誇れるまち、⑦徹底したコロナ対策）及び第2次銚田市総合計画に掲げる主要施策を中心に、結婚から妊娠、出産、子育て支援、教育環境の充実、雇用の場の創出、住宅支援、生活環境の整備まで、横断的に切れ目のない政策展開を図り「未来へ紡ぐ“幸”循環のまちづくり」に磨きをかけるとともに、「子どもたちに明るい未来を 持続可能なまちづくり」をテーマに人口減少等の社会問題に対応するため、様々な事業を実施しました。

令和5年度に実施した主要な事業については、次のとおり取りまとめ、目的別順（歳出予算における「款」の区分順）に掲載をしています。

なお、掲載事業については、決算額の大小に関わらず、本市の重点施策として位置づけられている事業を主な対象としています。

単位：円

事業名	人事管理事業		区分	一部新規	担当課	総務課
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		82 ~ 85ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	40,416,000		37,457,251		国費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	0	2,958,749	92.7%	その他	6,425,730	
				一般財源	31,031,521	
事業内容	【継続】・新規職員採用 ・庁内外での職員研修 ・職員健診等の福利厚生の実施 ・育児休業等者の代替となる会計年度任用職員の配置 【新規】・新規人事給与システムの選定、調達、導入及び稼働（令和5年度から令和11年度） 令和5年度：システムの選定、調達及び導入作業（稼働準備）					
事業の成果	職員の資質向上を促す研修を実施するほか、職員の健康維持・活力回復に資する健康診断や福利厚生を行った。 また、定年引上げに等により複雑化する勤務体系に対応した給与事務の効率化に加え、人材育成・人事配置に活用できる人事給与システムの選定及び契約を行った。					
総合計画施策体系	<基本目標5>未来を培う「市民協働」とみんなの「想い」をつむぐ					

単位：円

事業名	銚田市本庁舎整備事業		区分	新規	担当課	政策秘書課
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 6		決算書ページ		94 ~ 95ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	3,513,000		1,198,540		国費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	1,650,000	664,460	64.3%	その他	0	
				一般財源	1,198,540	
事業内容	・銚田市新庁舎・公共施設等整備推進本部会議の開催 ・銚田市新庁舎・公共施設等整備庁内検討委員会の開催 ・銚田市新庁舎・公共施設等整備基本構想検討委員会の開催 ・事業内容の情報発信（市民説明会の開催、市ホームページ、市広報紙等）					
事業の成果	令和5年7月3日庁議決定に基づき、令和12年度を目途に新庁舎・公共施設等整備を推進した。令和5年度は庁内推進体制を整えたほか、基本構想策定に着手した。なお、基本構想策定においては、銚田市新庁舎・公共施設等整備基本構想検討委員会を設置し、検討を進めている。また、市民説明会の開催、市ホームページ、市広報紙などを通して事業の情報発信を行った。					
総合計画施策体系	<基本目標5>未来を培う「市民協働」とみんなの「想い」をつむぐ					

単位：円

事業名	DX推進事業		区分	一部新規	担当課	政策秘書課
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 7		決算書ページ		98 ~ 99ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	22,448,000		21,035,778		国費	1,642,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	1,412,222	93.7%	地方債	0	その他
事業内容	<p>【継続】・DX推進に係る庁内説明会の開催</p> <p>【新規】・銚田市DX推進本部の設置 ・ファイルサーバーの構築 ・基幹業務システム標準化に係る担当者説明会の開催</p> <p>・銚田市DX推進計画の策定 ・RPA操作研修の開催</p>					
事業の成果	<p>総合的、計画的に推進を図るため銚田市DX推進本部を設置し、銚田市DX推進計画を策定した。RPA、AI-OCRの試験導入により業務効率化に向けた検証を行った。また、ファイルサーバーを設置し、データファイルの一元管理及びセキュリティ対策の向上に努めた。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標5>未来を培う「市民協働」とみんなの「想い」をつむぐ					

単位：円

事業名	安全で安心なまちづくり推進事業		区分	継続	担当課	危機管理課
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 8		決算書ページ		100 ~ 101ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	35,309,000		31,871,769		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	1,200,000
	0	3,437,231	90.3%	地方債	0	その他
事業内容	<p>・LED防犯灯設置工事 150箇所</p> <p>・防犯カメラ設置工事 9箇所</p>					
事業の成果	<p>通学路を中心にLED防犯灯を設置し、また、市内の主要道路の交差点を中心に防犯カメラを設置し、市民の安全確保及び防犯意識の高揚を図り、犯罪の起こりにくい安全で安心なまちづくりを推進した。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	公共交通対策事業		区分	一部新規	担当課	まちづくり推進課
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 9		決算書ページ		104 ~ 105ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	56,859,000		49,419,728		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	3,476,000	3,963,272	92.6%	地方債	0	その他
事業内容	<p>【継続】・銚田市地域公共交通会議負担金 ・大洗鹿島線を育てる沿線市町会議負担金 ・大洗鹿島線安全輸送設備等整備事業補助金</p> <p>【新規】・市外限定デジタルタクシーシステム導入業務委託 ・市外限定デジタルタクシーシステム現地導入支援業務委託</p>					
事業の成果	<p>デマンド型乗合タクシー「ほこまる号」の運行主体となる銚田市地域公共交通会議に対し、運行業務等に係る費用について支援することで、公共交通空白地域における市民の移動手段の確保に努めたほか、市外への移動需要に対応するため、市外限定デジタルタクシー利用助成事業の導入に向けて業務委託契約を締結した。</p> <p>また、大洗鹿島線の車両の老朽化対策として、国・県及び沿線市町において費用の一部を支援することで安全輸送の確保を図った。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐる「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ					

単位：円

事業名	人口減少対策事業		区分	拡充	担当課	まちづくり推進課	
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 9		決算書ページ		104 ~ 107ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	45,148,000		42,720,027		国費	3,490,000	
					県費	6,264,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0		
	0	2,427,973	94.6%	その他	4,840,000		
				一般財源	28,126,027		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 銚田市出会いコーディネートセンター事業</li> <li>・ 結婚支援団体等加入時助成金(4件)</li> <li>・ わくわく茨城生活実現事業補助金(1件)</li> <li>・ 結婚新生活支援事業補助金(11件)</li> <li>・ 産学官連携推進事業業務委託</li> <li>・ 移住定住促進助成金(67件)</li> </ul>						
事業の成果	銚田市出会いコーディネートセンター運営、結婚新生活支援事業補助、結婚支援団体等加入時助成などをにより結婚を支援した。また、産学官連携事業により銚田でチャレンジしたい若者の人材育成や中間支援組織設立の支援を行った。その他、わくわく茨城生活実現事業や移住定住促進助成により移住定住の促進を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	学校跡地利活用事業		区分	一部新規	担当課	まちづくり推進課	
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 9		決算書ページ		106 ~ 109ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	8,999,000		5,212,288		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0		
	0	3,786,712	57.9%	その他	0		
				一般財源	5,212,288		
事業内容	<p>【継続】・ 学校跡地利活用事業提案型一般公募 1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閉校小学校の公募に向けた整理</li> <li>・ (仮称) 地域活動館及び旧銚田小学校体育館維持管理</li> </ul> <p>【新規】・ 旧銚田小学校体育館前簡易駐車場整備工事</p>						
事業の成果	閉校小学校について、事業提案型一般公募を実施し、優先事業者が決定した旧野友小学校の所有権移転手続きを進めるほか、公有財産として残す部分の分筆等、閉校小学校の公募準備を進めた。 また、(仮称) 地域活動館の整備や維持管理を行い、市民活動の利便性向上を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	マイナンバーカード交付事業		区分	継続	担当課	市民課	
予算科目	(款) 2 (項) 3 (目) 1		決算書ページ		120 ~ 123ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	18,655,000		16,342,598		国費	16,335,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0		
	0	2,312,402	87.6%	その他	0		
				一般財源	7,598		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民課及び市民センターへ会計年度任用職員を計4名配置</li> <li>・ オンライン申請サポートの実施及び出張申請の拡大</li> <li>・ マイナンバーカードの交付及び更新作業</li> <li>・ マイナンバーカードの交付時間延長(平日及び休日開庁時)</li> <li>・ 交付予約管理システム導入後の予約状況可視化による利便性向上</li> </ul>						
事業の成果	システム導入による予約状況の可視化に伴い、職員の予約から申請・交付に至る事務フローが構築された結果、事務処理の効率化及び交付事務に係る窓口業務の円滑化に繋がった。 また、会計年度任用職員を本庁及び各市民センターへ配置することにより、円滑な交付体制を維持するとともに、交付事務の通常開庁時間外受付を継続することで、多様化する住民ニーズに対応した。						
総合計画 施策体系	<基本目標5>未来を培う「市民協働」とみんなの「想い」をつむぐ						

単位：円

事業名	避難行動要支援者対策事業		区分	継続	担当課	社会福祉課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		134 ~ 135ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	413,000		249,371		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	163,629	60.4%		その他	0	
				一般財源	249,371		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者名簿の整備（新規登録者：198名、合計：1,839名）</li> <li>・個別避難計画の作成（新規作成者：8名）</li> </ul>						
事業の成果	<p>災害時に高齢者や障害者等、特に支援を必要とする人（避難行動要支援者）を特定し、要支援者名簿を作成するため、対象者へ登録調査票の送付や民生委員による訪問調査等の協力を得て、要支援者の情報の取得に努めた。また、個別避難計画の整備に着手し、8名の計画作成を行った。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	子どもの学習支援事業		区分	継続	担当課	社会福祉課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		134 ~ 135ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	504,000		281,250		国費	251,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	222,750	55.8%		その他	0	
				一般財源	30,250		
事業内容	<p>○生活困窮家庭への学習支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：中学3年生</li> <li>・世帯要件：生活保護受給世帯及び準要保護世帯</li> </ul>						
事業の成果	<p>応募のあった4世帯に対し、学習支援員によるオンライン対面形式の学習支援を実施し、学習意欲の向上・学習習慣の定着を図った。（1世帯あたり平均支援回数：13回）</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	地域福祉計画策定事業		区分	継続	担当課	社会福祉課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		136 ~ 137ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	4,389,000		3,630,541		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	758,459	82.7%		その他	0	
				一般財源	3,630,541		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度に市民やボランティア団体等を対象として実施したアンケート結果を基に、計画策定に向けて策定委員会やワーキングチーム、ワークショップを開催した。</li> </ul>						
事業の成果	<p>地域福祉計画策定委員会を計4回開催するとともに、民生委員児童委員を対象とした地域福祉懇談会を9月に実施したほか、庁内職員を対象としたワーキングチームによる会議を計3回開催した。また、令和6年1月から2月にかけてパブリックコメントを行い、3月に地域福祉の推進を図るために必要な地域福祉に関する施策全般にわたる理念や方向性を示した「第4期銚田市地域福祉計画」を策定した。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	身体障害者福祉事業		区分	継続	担当課	社会福祉課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		138 ~ 139ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	67,608,000		66,683,322		国費	28,557,650	
					県費	16,181,153	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	924,678	98.6%		その他	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>更生医療 39名 50,936,336円</li> <li>補装具の交付及び修理 77件 8,193,051円</li> <li>重度身体障害者住宅整備補助 1名 262,500円</li> <li>74,000円</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>療養介護給付 6名 5,386,657円</li> <li>育成医療 2名 20,614円</li> <li>難聴児補聴器購入支援 1名</li> </ul>		
	更生医療、育成医療及び療養介護の受給者証を交付し、医療費の自己負担額の軽減を図った。また、障害者(児)の社会生活への参加を推進するため、車いすや補聴器等の補装具の購入・修理費用を補助した。さらに、重度身体障害者が適する住宅改修の費用を補助した。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	障害者基本計画・障害福祉計画策定事業		区分	継続	担当課	社会福祉課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		142 ~ 143ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	3,430,000		2,936,058		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	493,942	85.6%		その他	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度に身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳・障害福祉サービス利用者を対象として実施したアンケート結果を基にデータの分析評価を行い、計画策定に向けて地域自立支援協議会やワーキングチームを開催した。</li> </ul>						
事業の成果	第5次障害者基本計画をもとに、銚田市第5期障害者基本計画等の評価見直しを実施した。また、地域自立支援協議会や庁内ワーキングチームを開催し、協議・検討を行い、銚田市第6期障害者基本計画等を策定した。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	高齢者生活支援事業		区分	一部新規	担当課	介護保険課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		144 ~ 147ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	4,608,000		4,166,027		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	441,973	90.4%		その他	158,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>【継続】・緊急通報システム(新規設置18台)</li> <li>・愛の定期便(新規11名)</li> <li>・火災報知器(新規設置13台)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>【新規】・低所得高齢者に対するエアコン設置助成事業(助成12件)</li> </ul>		
	火災急病時の体制整備やひとり暮らし高齢者の安否確認、エアコン設置助成事業による熱中症予防など、在宅高齢者の福祉の向上と見守りや安心安全な暮らしの確保につなげることができた。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	医療福祉事業		区分	継続	担当課	保険年金課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		148 ~ 149ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	297,066,000		286,388,507		国費	0	
					県費	120,274,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	10,677,493	96.4%		その他	43,729,953	
				一般財源	122,384,554		
事業内容	<p>○医療費（自己負担分）の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：小児（0歳～18歳 ※13歳～18歳は入院のみ）、妊産婦、ひとり親家庭（母子・父子）、重度心身障害者</li> <li>・対象者数：6,691人（令和6年3月） ・所得制限：あり</li> </ul>						
事業の成果	医療福祉事業（県助成事業）の助成対象者に対し、健康の維持と生活の安定を図り、誰もが必要な医療を容易に受けられる環境づくりを推進した。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	医療福祉単独事業		区分	継続	担当課	保険年金課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		148 ~ 151ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	47,402,000		47,378,139		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	23,861	99.9%		その他	20,165,273	
				一般財源	27,212,866		
事業内容	<p>○医療費（自己負担分）の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：小児（0歳～18歳の県助成事業非該当者）</li> <li>・対象者数：2,059人（令和6年3月）</li> <li>・所得制限：なし</li> </ul>						
事業の成果	医療福祉事業（県助成事業）で対象外となる者を市単独事業の助成対象とし、対象者の健康の維持と生活の安定を図り、誰もが必要な医療を容易に受けられる環境づくりを推進した。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	子育て世代包括支援センター事業		区分	拡充	担当課	子ども家庭課	
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		156 ~ 157ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	6,094,000		5,558,325		国費	2,122,000	
					県費	457,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	535,675	91.2%		その他	0	
				一般財源	2,979,325		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てカフェ 12回</li> <li>・就学後の臨床心理士相談 12回</li> <li>・子育て支援ヘルパー派遣事業 4回</li> </ul>						
事業の成果	保健師、保育士、臨床心理士等による相談支援等を実施し、妊娠、出産、子育てに関する悩みを解消するとともに、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施し子育て支援の充実を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	子ども・子育て支援事業計画策定事業		区分	新規	担当課	子ども家庭課
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		156 ~ 157ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	3,153,000		2,775,120		国費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	377,880	88.0%		地方債	0
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て会議 1回</li> <li>銚田市子ども・子育て支援に関するアンケート調査</li> </ul>					
	第3期銚田市子ども・子育て支援事業計画策定のため、子育て支援に関するアンケート調査等を実施するとともに子ども・子育て会議を開催した。					
事業の成果	第3期銚田市子ども・子育て支援事業計画策定のため、子育て支援に関するアンケート調査等を実施するとともに子ども・子育て会議を開催した。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	出産・子育て応援交付金事業		区分	継続	担当課	子ども家庭課
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		160 ~ 161ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	25,482,000		20,514,876		国費	14,689,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	3,437,000
	0	4,967,124	80.5%		地方債	0
事業内容	出産応援給付金 227人 (支給対象者の妊娠1回につき50,000円) 子育て応援給付金 177人 (出生した児童1人につき50,000円)					
	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯に対し、出産子育て応援給付金を支給し、経済的な負担軽減を図った。					
事業の成果	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯に対し、出産子育て応援給付金を支給し、経済的な負担軽減を図った。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	第一保育所運営事業		区分	一部新規/拡充	担当課	第一保育所
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		164 ~ 167ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	49,312,000		45,672,686		国費	670,510
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	3,639,314	92.6%		地方債	0
事業内容	【新規】・保育業務支援システム導入 ①登降園(入退室)管理 ②児童票、保育日誌、指導計画作成機能、お知らせ一斉配信機能 ③保護者との連絡機能、遅刻、欠席受付機能、写真配布機能 【拡充】・物価高騰分の給食材料費の支援					
	保育士の負担軽減と業務の効率化を図り、アプリでの連絡事項等を配信することにより、保護者の利便性の向上に努めた。また、給食食材費の物価高騰分を支援することにより、給食の質の低下を防ぎ、保護者の負担軽減を図った。					
事業の成果	保育士の負担軽減と業務の効率化を図り、アプリでの連絡事項等を配信することにより、保護者の利便性の向上に努めた。また、給食食材費の物価高騰分を支援することにより、給食の質の低下を防ぎ、保護者の負担軽減を図った。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	第二保育所運営事業		区分	一部新規 / 拡充	担当課	第二保育所
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		166 ~ 171ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	48,771,000		37,057,338		国費	789,490
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	0	11,713,662	76.0%	その他	3,919,530	
事業内容	【新規】・保育業務支援システム導入 ①登降園(入退室)管理 ②児童票、保育日誌、指導計画作成機能、お知らせ一斉配信機能 ③保護者との連絡機能、遅刻、欠席受付機能、写真配信機能 【拡充】・物価高騰分の給食食材費の支援					
事業の成果	保育士の負担軽減と業務の効率化を図り、アプリでの連絡事項等を配信することにより、保護者の利便性の向上に努めた。また、給食食材費の物価高騰分を支援することにより、給食の質の低下を防ぎ、保護者の負担軽減を図った。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	医療対策事業		区分	継続	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		178 ~ 179ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	57,629,000		55,497,810		国費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	0	2,131,190	96.3%	その他	17,987,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日診療在宅当番医制度(73日)</li> <li>夜間小児救急診療所(366日)</li> <li>白十字看護専門学校負担金</li> <li>銚田地域病院群輪番制度(366日)</li> <li>二次救急医療体制支援事業(1,150件)</li> <li>鹿島医師会付属看護学院負担金</li> </ul>					
事業の成果	休日・夜間の救急医療対策や医師・看護師不足の解消など、市民が安心して生活できる医療環境の整備を図った。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	予防接種事業		区分	拡充	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		178 ~ 179ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	115,852,000		92,026,360		国費	223,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	0	23,825,640	79.4%	その他	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>A類定期：四種混合、二種混合、MR、日本脳炎、BCG、子宮頸がん、ヒブ、水痘、小児肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス</li> <li>B類定期：高齢者インフル、高齢者肺炎球菌</li> <li>任意接種：こどもインフル、おたふくかぜ、大人の風しん</li> <li>風しん追加的対策：成人男性(S37~S53年度生まれ)</li> </ul>					
事業の成果	疾病の発生と重症化予防を目的として予防接種の接種体制を整備し、感染症のまん延防止を図った。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	母子保健事業		区分	継続	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		178 ~ 181ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	31,360,000		25,126,603		国費	298,000
					県費	104,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0
	0	6,233,397	80.1%		その他	0
					一般財源	24,724,603
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子手帳交付：203件</li> <li>委託健康診査：妊婦、産婦、乳児、新生児聴覚</li> <li>乳幼児健診等：乳児健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳6か月児健診、5歳児健診</li> <li>健康相談等：育児相談、10か月児歯科、離乳食相談、赤ちゃんマザー教室、歯科保健指導、食育、思春期教育、薬物乱用防止教室、喫煙防止教室等</li> <li>療育事業：さくらんぼ教室、たんぼぼ教室、ポーターズ発達相談、個別発達相談</li> </ul>					
事業の成果	妊娠から出産まで早期から育児支援を充実させるとともに、乳幼児健診で成長過程の問題に丁寧に対応し、フォロー教室などへ繋げた。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	産前産後サポート事業		区分	一部新規	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		180 ~ 181ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	4,021,000		2,516,332		国費	819,000
					県費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0
	0	1,504,668	62.6%		その他	0
					一般財源	1,697,332
事業内容	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産前産後サポート事業（訪問サポート、妊婦歯周疾患検診、産後健診）</li> <li>不妊不育治療費助成事業 1件</li> <li>妊よう性温存治療費助成事業 1件</li> </ul> <p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産前産後サポート事業（プレコンセプションケア）</li> </ul>					
事業の成果	産婦等が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩み等について助産師等が支援を行い、家庭や地域での妊産婦の孤立感の解消を図ることができた。 不妊不育治療や妊よう性温存治療に要する費用の一部を助成することで、経済的負担の軽減を図ることができた。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業		区分	継続	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		180 ~ 183ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	353,308,000		186,755,565		国費	131,904,390
					県費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0
	600,000	165,952,435	52.9%		その他	0
					一般財源	54,851,175
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内15医療機関における接種 22,006回</li> <li>市外医療機関における接種 1,647回</li> <li>ワクチン配送 88回</li> <li>予約コールセンター設置 8か月</li> </ul>					
事業の成果	新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整備し円滑に接種を実施したことで、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止することができた。					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業（繰越）		区分	継続	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		182 ~ 183ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	4,487,000		4,428,545		国費	4,383,045
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	58,455	98.7%	地方債	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内15医療機関における接種 173回</li> <li>市外医療機関における接種 120回</li> <li>ワクチン配送 17回</li> <li>予約コールセンター設置 1か月</li> </ul>					
	新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整備し円滑に接種を実施したことで、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止することができた。					
事業の成果						
総合計画施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	浄化槽整備事業		区分	継続	担当課	下水道課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		184 ~ 187ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	68,681,000		66,141,503		国費	14,699,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	34,421,000
	0	2,539,497	96.3%	地方債	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>単独処理浄化槽転換 33基</li> <li>合併処理浄化槽設置 29基</li> </ul>					
	下水集合処理（公共下水道・農業集落排水）区域を除く市内全域において、個人が設置する合併処理浄化槽設置費用の一部を助成し、生活排水の適正処理及び費用負担の軽減を図った。					
事業の成果						
総合計画施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ					

単位：円

事業名	涸沼ラムサール条約に係る施設等整備事業		区分	継続	担当課	生活環境課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		186 ~ 187ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	16,404,000		11,716,722		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	2,700,000	1,987,278	85.5%	地方債	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>開園に向けた備品等の購入</li> <li>オープニングセレモニー</li> <li>公園敷地境界復元業務</li> <li>防犯カメラ設置工事</li> <li>上水道負担金</li> </ul>					
	ラムサール条約湿地に登録された涸沼の豊かな自然環境の保全、交流や学習等の利活用や地域振興を図るため、管理棟における施設案内を作成し、開園式を実施した。					
事業の成果						
総合計画施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ					

単位：円

事業名	再生可能エネルギービジョン策定事業		区分	新規	担当課	生活環境課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		186 ~ 187ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	5,764,000		5,764,000		国費	5,764,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	0	100.0%	地方債	0	
事業内容	・再生可能エネルギービジョン策定業務委託					
事業の成果	地域特性の整理、温室効果ガス排出量の調査・分析、再生可能エネルギーのポテンシャル及び導入目標と基本方針の検討ができた。					
総合計画策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ					

単位：円

事業名	涸沼ラムサール条約に係る施設等整備事業(繰越)		区分	継続	担当課	生活環境課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		188 ~ 189ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	417,683,000		369,812,000		国費	170,109,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	47,871,000	88.5%	地方債	0	
事業内容	・銚田市みのわ水鳥公園整備工事(進入路、駐車場、多目的広場、芝生広場、木道、管理棟、トイレ、四阿等)					
事業の成果	ラムサール条約湿地に登録された涸沼の豊かな自然環境の保全、交流や学習等の利活用や地域振興を図るため、環境省の水鳥湿地センター(観察棟)の建設に合わせて、市有地を活用して公園整備を推進することができた。					
総合計画策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ					

単位：円

事業名	健康増進事業		区分	一部新規/拡充	担当課	健康増進課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		190 ~ 191ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	122,155,000		99,717,330		国費	397,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	3,206,000
	0	22,437,670	81.6%	地方債	0	
事業内容	【継続】・健康教室の実施：ちょっくら健康セミナー、からだスッキリ教室、体力アップセミナー ・各種健(検)診の実施：各種がん検診、胃がんリスク検査、結核・循環器健診、歯周疾患検診、骨粗しょう症検査、腹部超音波検診 ・健康相談の実施：随時健康相談、家庭訪問 【新規】・ウォーキング教室 ・定期個別相談 【拡充】・生活習慣病予防教室(75歳以上)					
事業の成果	受診率向上に向け、通知やチラシ、ホームページ、SNSを活用した周知による受診勧奨を行うとともに、各種健康教室や健康相談において健康の保持・増進に向けた啓発を行った。					
総合計画策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	健康増進施設管理運営事業		区分	継続	担当課	健康増進課	
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		190 ~ 193ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	251,343,000		197,575,688		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	53,767,312	78.6%		その他	0	
				一般財源	197,575,688		
事業内容	【ほっとパーク鉾田】・管理運営委託 ・改修工事設計業務委託 外1件 ・塩素滅菌器設置工事 外2件 【とっぴ・さんて大洋】・管理運営委託 ・プール排水溝交換工事 外9件						
事業の成果	健康増進施設の運営維持と施設を良好な状態で保てるよう修繕工事を行うとともに、令和5年台風2号による被害を受けた「ほっとパーク鉾田」の被害調査及び改修工事に向けた設計業務委託を行った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	生活習慣病予防対策事業		区分	継続	担当課	健康増進課	
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		192 ~ 193ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	1,060,000		593,587		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	466,413	56.0%		その他	0	
				一般財源	593,587		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区伝達講習会10回(延べ112人)</li> <li>・食育2回(延べ53人)</li> <li>・鉾田二高スキルアップ事業5回(延べ50人)</li> <li>・親子料理教室4回(延べ103人)</li> <li>・骨粗しょう症予防教室8回(延べ330人)</li> </ul>						
事業の成果	生活習慣病の予防・生活習慣の改善を目的として、食生活改善推進員と協働し地域住民に対して講話と調理実習を行うとともに、幼児や学童、生徒に対し食育活動を行った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	クリーンセンター維持管理事業		区分	継続	担当課	鉾田クリーンセンター	
予算科目	(款) 4 (項) 2 (目) 2		決算書ページ		194 ~ 197ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	370,302,000		355,256,509		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	15,045,491	95.9%		その他	123,484,235	
				一般財源	231,772,274		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○可燃物焼却施設の運営管理</li> <li>・施設修繕等整備工事</li> <li>・施設運転管理業務委託</li> <li>○不燃物処理施設の運営管理</li> <li>・施設修繕等整備工事</li> <li>・施設の運転</li> <li>○最終処分場水処理施設の運営管理</li> <li>・施設修繕等整備工事</li> <li>・施設維持管理業務委託</li> </ul>						
事業の成果	点検や修繕を実施したことで、施設の機能を維持し、所管する区域から排出される廃棄物を処理した。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	リサイクル推進事業		区分	継続	担当課	鉾田クリーンセンター	
予算科目	(款) 4 (項) 2 (目) 2		決算書ページ		196 ~ 197ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	103,632,000		89,015,853		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	14,616,147	85.9%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	89,015,853		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガラス類再生資源化処理業務委託</li> <li>焼却灰の溶融化処理業務委託</li> <li>ペットボトルリサイクル処理業務</li> <li>ガラスピンの二次選別業務及び再商品化委託</li> <li>廃家電リサイクル搬送業務委託</li> <li>不燃物処理業務委託</li> </ul>						
事業の成果	<p>廃棄物を有効利用し、リサイクルを推進することで、最終処分ごみを減量化し、環境への負荷の低減を図った。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	廃棄物対策事業		区分	一部新規	担当課	生活環境課	
予算科目	(款) 4 (項) 2 (目) 2		決算書ページ		198 ~ 199ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	150,664,000		150,606,065		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	57,935	100.0%	地方債	0		
				その他	30,612,000		
				一般財源	119,994,065		
事業内容	<p>【継続】 ・一般廃棄物収集業務委託 ・指定ごみ袋作製業務委託          ・ごみ減量化機器等購入費補助金          【新規】 ・高齢者等ごみ出し支援業務委託</p>						
事業の成果	<p>市内から排出される一般廃棄物について、ごみの分別収集や生ごみ処理機の購入助成を行うことにより、ごみ減量化、循環型社会の確立に向けた3Rの普及啓発を図ることができた。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	鉾田・大洗広域事務組合負担金事業		区分	継続	担当課	生活環境課	
予算科目	(款) 4 (項) 2 (目) 2		決算書ページ		198 ~ 199ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	124,134,000		123,887,660		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	246,340	99.8%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	123,887,660		
事業内容	<p>○負担金：鉾田・大洗広域事務組合負担金条例による          ・事業者選定アドバイザー業務委託          ・造成工事、搬入路等整備工事          ・配水管等布設工事</p>						
事業の成果	<p>鉾田・大洗広域事務組合の施設整備費や組合運営費等を負担することにより、環境負荷の少ない新ごみ処理施設の建設を推進した。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	農地・農政推進事業		区分	一部新規	担当課	農業委員会事務局	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		204 ~ 205ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	1,397,000		1,332,509		国費	0	
					県費	411,730	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0		
	0	64,491	95.4%	その他	0		
				一般財源	920,779		
事業内容	<p>【継続】・畑の遊休農地利用状況調査・利用意向調査(95.3ha、1,010筆)</p> <p>【新規】・田の遊休農地状況調査(407.4ha、4,724筆)</p> <p>・いばらき農業委員会女性協議会への加入(農業委員3名・最適化推進委員1名)</p>						
事業の成果	<p>遊休農地の発生防止・解消のため調査の実施をしたとともに、担い手への農地利用の集積・集約化に努めた。</p> <p>また、女性委員による、いばらき農業委員会女性協議会への加入をしたことにより、会員相互の交流や情報交換を通して、資質及び知識の向上や情報の普及に努めた。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	持続的農業確立推進事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		206 ~ 209ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	96,997,000		81,289,472		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0		
	0	15,707,528	83.8%	その他	772,012		
				一般財源	80,517,460		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用プラスチック適正処理推進事業 登録者数791名</li> <li>・基幹作物環境保全土壌消毒事業 162件</li> <li>・農薬分析業務(残留農薬検査) 60検体</li> <li>・各種普及啓発活動</li> </ul>						
事業の成果	<p>農業資材の適正処理、環境保全型土壌消毒に対する助成、農業振興センターにおいてGAP推進や残留農薬検査を実施したほか、病害虫防除などの講習会や営農情報の提供を行うことにより、安全・安心な農産物の生産、環境負荷の少ない農業への支援を行った。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	産地振興支援事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		208 ~ 209ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	73,720,000		73,719,000		国費	0	
					県費	73,719,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0		
	0	1,000	100.0%	その他	0		
				一般財源	0		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儲かる産地支援事業補助金 2団体(自動箱詰装置、野菜包装機)</li> <li>・農業用ハウス強靱化緊急対策事業補助金 3経営体(防風ネット装置、ダブルアーチ補強)</li> </ul>						
事業の成果	<p>国及び県の補助を活用し、ICTや高性能機械の導入、ハウスの強靱化など、低コストで高品質な農産物の生産や、災害に強い園芸産地づくりの構築を進め、収益性の高い農業経営を実践するモデル的な農家を育成し、本市農業の振興につながる取組を支援した。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	水田農業改革推進事業		区分	継続	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		208 ~ 209ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	18,766,000		18,498,746		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	6,003,000
	0	267,254	98.6%	地方債	0	0
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規需要米（米粉用・飼料用・WCS用稲等）及び加工用米を生産した農家に対する助成金の交付（新規需要米：10,000円以内/10a、加工用米：5,000円以内/10a）</li> <li>経営所得安定対策の推進のため、当市農業再生協議会へ補助金を交付</li> </ul>					
事業の成果	意欲ある農業者が継続できる農業環境を整えるため、経営所得安定対策及び新規需要米の作付を推進し、水田等の有効活用を図った。					
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ					

単位：円

事業名	病害虫防除対策事業		区分	継続	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		210 ~ 211ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	1,915,000		8,000		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	1,907,000	0.4%	地方債	0	0
事業内容	・基腐病土壌消毒補助金 1経営体（サツマイモ基腐病対策）					
事業の成果	かんしょ生産に基大な被害を及ぼすことが懸念される「サツマイモ基腐病」対策のため、苗床消毒剤の購入費の一部を補助し、サツマイモ基腐病の侵入防止、まん延防止に努めた。					
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ					

単位：円

事業名	サツマイモ基腐病対策事業（繰越）		区分	継続	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		210 ~ 211ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	2,180,000		1,930,000		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	250,000	88.5%	地方債	0	0
事業内容	・基腐病土壌消毒補助事業 54経営体					
事業の成果	かんしょ生産に基大な被害を及ぼすことが懸念される「サツマイモ基腐病」対策のため、ウイルスフリー苗等の購入費の一部を補助し、サツマイモ基腐病の侵入防止、まん延防止に努めた。					
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ					

単位：円

事業名	地域農業確立推進事業		区分	継続	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		210 ~ 213ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	9,366,000		8,483,253		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	29,945
	0	882,747	90.6%	地方債	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定農業者制度 認定者数726名</li> <li>・農業振興地域整備促進協議会 委員数20名</li> <li>・各種利子助成等</li> <li>・農業振興地域整備計画(令和6年3月改訂)</li> </ul>					
	<p>農業経営の健全な発展と地域農業の振興を図るため、農業に対する意欲と能力を有し、効率的かつ安定的な農業経営を目指す認定農業者の育成、確保を支援した。          農業振興地域整備計画の総合見直しを行い、農業生産に最も重要な基礎的な資源である農地を良好な状態での確保に努めた。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ					

単位：円

事業名	新規就農者育成総合対策事業		区分	継続	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		214 ~ 215ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	7,421,000		6,568,900		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	6,163,495
	0	852,100	88.5%	地方債	0	
事業内容	<p>【継続交付】・農業次世代人材投資資金(経営開始型) 7経営体(うち夫婦型1組)          【新規採択】・経営開始(支援)資金 3経営体</p>					
	<p>新たに農業経営を開始する青年に対して、農業経営が安定するまでの最長3~5年間補助金を交付し、青年の就農意欲の喚起と就農後の地域への定着を図り、次世代の担い手確保に努めた。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ					

単位：円

事業名	新規就農者支援事業		区分	拡充	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		214 ~ 215ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	1,550,000		1,295,000		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0	255,000	83.5%	地方債	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地賃借料支援事業(補助率1/2以内、5千円/10a、上限5万円) 6経営体</li> <li>・機械設備等支援事業(補助率1/2以内、上限30万円) 2経営体</li> <li>・種子・種苗支援事業(補助率1/2以内、上限5万円) 3経営体</li> <li>・収入保険加入支援事業(補助率1/2以内、上限15万円) 3経営体</li> </ul>					
	<p>農業経営に対して様々な課題を抱える新規就農者に対して、農地の賃借料や機械設備の整備、種子・種苗の購入費等に必要経費の一部を助成し、経営の安定化及び経営規模拡大への支援を行った。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ					

単位：円

事業名	販路拡大支援事業		区分	新規	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		214 ~ 215ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	12,932,000		12,118,490		国費	4,944,500	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	813,510	93.7%	地方債	0		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>農産物等海外販路開拓支援事業委託業務(シンガポール、タイ、ドバイ) 小売店販売 3回、ライブコマース 2回、メニューフェア 2回</li> <li>販路拡大推進事業補助金 10経営体</li> </ul>						
	市内で生産される農産物等の新たな販路として「海外輸出」に取り組むことで、農業者の所得向上、販路拡大、本市農業の持続・発展に努めた。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	畜産業振興事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		216 ~ 217ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	2,855,000		2,311,356		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	37,129	
	0	543,644	81.0%	地方債	0		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSFワクチン接種負担金 738頭</li> <li>牛異常産三種混合検査補助金 349頭</li> <li>牛ヨーネ病検査手数料補助金 130頭</li> <li>牛アカバネ病検査手数料補助金 127頭</li> <li>優良乳用雌牛等導入事業費補助金 8件</li> </ul>						
	CSFワクチン接種手数料の助成など、畜産農家の負担軽減と産地としての防疫対策を実施するとともに、各畜産団体と連携し畜産業振興を推進した。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	土地改良事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 6		決算書ページ		216 ~ 219ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	92,553,000		73,970,561		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	30,929,606	
	1,034,000	17,548,439	80.8%	地方債	0		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理適正化事業補助金等(市内土地改良区) 5事業主体</li> <li>多面的機能支払交付金事業 10事業主体 692.04ha</li> <li>排水施設等維持管理</li> <li>大洋地区土地改良区の統合支援</li> </ul>						
	土地改良区や地域農業者などが行う施設の公益的な維持管理事業を支援することで、農村環境保全と生産基盤の維持を図った。また、排水機場の運転管理により水害防止を行うとともに、大洋地区土地改良区合併に向け、県とともに統合支援を行った。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	林業振興事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		220 ~ 221ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	14,353,000		10,749,872		国費	0	
					県費	48,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	3,603,128	74.9%		その他	8,826,000	
					一般財源	1,875,872	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林環境贈与税を活用した海岸防災林整備事業 地上散布4.0ha、刈払い2.18ha、燻蒸処理21㎡、枯損木伐倒1,700本、植栽1,200本</li> <li>森林愛護運動推進整備事業補助金 2団体</li> </ul>						
事業の成果	違法な伐採や無秩序な林地開発を防止するとともに、森林愛護運動の支援を行い、自然環境の保全に努めた。また、公益的機能を有する海岸防災林の保全・機能回復事業を実施し、防砂、防風等の防災機能の維持・向上や、後背地の農地や住宅の生活環境の保全に努めた。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	鳥獣被害防止対策事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 5 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		220 ~ 221ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	4,860,000		4,229,156		国費	0	
					県費	729,500	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	630,844	87.0%		その他	0	
					一般財源	3,499,656	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>銚田市鳥獣被害防止対策協議会と連携し、鳥獣被害防止対策等を実施 有害鳥獣捕獲事業 カラス272羽、イノシシ26頭、ハクビシン91頭、アライグマ117頭</li> <li>電気柵等設置補助 18件</li> <li>鳥獣被害防止対策講習会 1回</li> </ul>						
事業の成果	有害鳥獣による農作物への被害対策として、銚田市鳥獣被害防止対策協議会が中心となり、有害鳥獣捕獲事業を実施し有害鳥獣の駆除に努めた。また、電気柵等設置補助を交付することにより、圃場への有害鳥獣防止体制の強化を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	商工業振興事業		区分	継続	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		222 ~ 225ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	31,133,000		24,469,327		国費	0	
					県費	102,125	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	6,663,673	78.6%		その他	5,352,584	
					一般財源	19,014,618	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>銚田市商工会補助金 8,000,000円</li> <li>商工業振興事業補助金 1,500,000円</li> <li>花火大会事業費補助金 2,000,000円</li> </ul>						
事業の成果	商工業者の事業安定化と経営改善を進めるため、商工会の事業等を支援するとともに、事業の必要な経費の一部を助成し、地域社会の振興を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	ふるさと銚田応援寄附記念品事業		区分	継続	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		224 ~ 225ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	218,195,000		164,198,518		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	53,996,482	75.3%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	164,198,518		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄附件数 16,800件</li> <li>寄附金額 298,379,000円</li> </ul>						
事業の成果	ふるさと納税ポータルサイトを活用し、ふるさと納税による寄附を募るとともに、当市の特産品等のPRに努めた。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	中小企業等支援事業		区分	一部新規	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		224 ~ 227ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	5,841,000		5,086,378		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	754,622	87.1%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	5,086,378		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業セミナー</li> <li>事業者支援事業補助金 5件</li> <li>銚田市小規模企業振興基本計画策定</li> </ul>						
事業の成果	創業を計画している者に対し、商工会と連携して創業セミナー等の開催支援を行うとともに、各種取組に対して必要経費の一部を助成し、事業者の支援を行った。 また、銚田市小規模企業振興基本条例をもとに、銚田市中小企業・小規模企業振興基本計画を策定した。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	観光振興事業		区分	継続	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		230 ~ 231ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	29,889,000		29,339,736		国費	10,500,000	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	549,264	98.2%	地方債	0		
				その他	489,657		
				一般財源	18,350,079		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般社団法人銚田市観光物産協会との協働による観光施策の計画・実施</li> <li>市特産品や店舗等の観光情報発信・PR</li> <li>銚田市マスコットキャラクター「ほこまる」を活用したPR</li> </ul>						
事業の成果	(一社) 銚田市観光物産協会への支援を行うことで農業を活用した観光事業の実施やさんて旬菜館での定期的なイベント開催、市特産品を活用した商品開発や首都圏に向けたPR等、市の観光の振興を図った。また、各イベント等にマスコットキャラクターのほこまるを積極的に活用し、銚田市の知名度向上を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	海水浴場維持管理事業		区分	拡充	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		230 ~ 233ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	28,412,000		27,218,463		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	1,193,537	95.8%		その他	5,314,627	
				一般財源	21,903,836		
事業内容	<p>【継続】・大竹海岸鉾田海水浴場の開設および運営 ・大竹海岸内市営施設等の維持管理</p> <p>【拡充】・大竹海岸公衆トイレ改修工事実施設計業務委託</p>						
事業の成果	海水浴場利用者が安心安全に利用できるよう、周辺施設の整備や開設期間中の海水浴場監視業務により、23年連続で海水浴場開設期間における水難事故無事故に貢献した。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	観光大使事業		区分	継続	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		234 ~ 235ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	400,000		286,370		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	113,630	71.6%		その他	0	
				一般財源	286,370		
事業内容	<p>○ほこたブランド大使による市観光等PRの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等参加回数：15回（延べ人数19名）</li> <li>・参加イベント：首相官邸表敬訪問、アントラーズHTDほこたの日、ルートキャンペーン、ほこたオータムフェスティバル2023等</li> </ul>						
事業の成果	市内イベントやメディア活動等において、「ほこたブランド大使」による市の特産物や観光資源のPRを行い、その魅力を広く発信することで市のイメージアップおよび交流人口の拡大を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	観光イベント開催事業		区分	新規	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		234 ~ 235ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	12,634,000		12,580,333		国費	5,424,022	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	53,667	99.6%		その他	663,700	
				一般財源	6,492,611		
事業内容	<p>○「ほこたオータムフェスティバル2023」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：令和5年10月8日（日）</li> <li>・来場者数：21,000人</li> <li>・内容：鉾田市出身のお笑い芸人「カミナリ」によるステージでのトークショー、地域の伝統芸能やクラブ等によるステージ出演、地元商店による飲食物や特産品の販売・体験の提供。</li> </ul>						
事業の成果	令和5年秋に開催された全県的な観光PR「茨城ディステーションキャンペーン」の期間において、メロン等の市名産品のPRを目的とした観光イベントを開催することで、県内外からの集客を図り、鉾田の認知度向上、関係人口の創出、市内事業者の活性化および住民に対する賑わいの場の創出に寄与した。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	地域魅力発信事業		区分	新規	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		234 ~ 237ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	22,570,000		21,992,327		国費	6,021,543	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	577,673	97.4%	地方債	0		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市特産品であるメロン、さつまいも、いちごを題材にしたPR動画の作成</li> <li>・都心部商業施設内飲食店における、銚田市のメロン、いちごを使用したメニューフェアの開催</li> <li>・首都圏各所でおよび市内直売所における、市の観光、特産品、ふるさと納税等をPRするイベントの開催</li> <li>・新聞広告やSNS等の情報発信媒体を活用した、市農産物や観光情報等の発信</li> </ul>						
	各種イベントやメニューフェアの実施を通じ、特産品や観光資源等市の魅力を県内外の方々に発信することができ、市の認知度向上に寄与した。 また、作成した動画の視聴回数が20万回を超える等、市のPRに寄与した。						
事業の成果	各種イベントやメニューフェアの実施を通じ、特産品や観光資源等市の魅力を県内外の方々に発信することができ、市の認知度向上に寄与した。 また、作成した動画の視聴回数が20万回を超える等、市のPRに寄与した。						
総合計画 施策体系	<基本目標2>魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ						

単位：円

事業名	道路新設改良事業		区分	一部新規	担当課	道路建設課	
予算科目	(款) 7 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		244 ~ 245ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	441,970,000		188,000,062		国費	30,909,000	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	252,974,000	995,938	99.5%	地方債	127,000,000		
事業内容	【継続】・再編関連訓練移転等交付金事業 委託1件、工事1件 ・都市防災総合推進事業 委託5件、工事1件 ・緊急自然災害防止対策事業 委託1件、工事7件 【新規】・防衛施設周辺民生安定施設整備事業 委託1件						
	国の補助事業を活用した道路の整備を実施するとともに、有利な起債を活用した排水等の整備を実施し、地域住民の生活の利便性の向上を図った。						
事業の成果	国の補助事業を活用した道路の整備を実施するとともに、有利な起債を活用した排水等の整備を実施し、地域住民の生活の利便性の向上を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	統合小学校通学路整備事業		区分	継続	担当課	道路建設課	
予算科目	(款) 7 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		246 ~ 247ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	206,007,000		46,931,600		国費	16,696,000	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	159,075,000	400	100.0%	地方債	20,500,000		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤改良工事 1件</li> <li>・道路改良舗装工事 1件</li> <li>・実施設計業務委託 2件(農水管移設測量設計、積算)</li> </ul>						
	児童が安心して通行できる環境を整え、車両通行の危険個所を解消するために道路改良舗装工事、地盤改良工事等を実施し、事業を推進した。						
事業の成果	児童が安心して通行できる環境を整え、車両通行の危険個所を解消するために道路改良舗装工事、地盤改良工事等を実施し、事業を推進した。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	国道51号子生地区道路整備事業		区分	継続	担当課	道路建設課 国道51号整備推進室	
予算科目	(款) 7 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		242 ~ 247ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	368,000		326,991		国費	326,991	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	41,009	88.9%	地方債	0		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地交渉</li> <li>・契約書の作成及び被補償者の調印 対象数79件、契約数54件</li> </ul> ※国土交通省関東地方整備局からの受託事業						
	歩行者が安心して通行できる環境を整え、車両通行の危険箇所を解消するため、道路用地取得に係る交渉等を実施し、事業を推進した。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	道路新設改良事業(繰越)		区分	継続	担当課	道路建設課	
予算科目	(款) 7 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		246 ~ 247ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	98,880,000		98,087,000		国費	3,200,000	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	793,000	99.2%	地方債	85,700,000		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・安全交付金事業 工事1件</li> <li>・緊急自然災害防止対策事業 工事7件</li> </ul>						
	国の補助事業を活用した道路等の整備を実施するとともに、有利な起債を活用した排水等の整備を実施し、地域住民の生活の利便性の向上を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	統合小学校通学路整備事業(繰越)		区分	継続	担当課	道路建設課	
予算科目	(款) 7 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		246 ~ 249ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	127,593,000		127,593,000		国費	67,680,000	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	0	100.0%	地方債	57,100,000		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良舗装工事 2件</li> <li>・流末排水路整備工事 1件</li> <li>・地盤改良工事 1件</li> </ul>						
	児童が安心して通行できる環境を整え、車両通行の危険箇所を解消するために道路改良舗装工事、流末排水整備工事、地盤改良工事を実施し、事業を推進した。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	空家対策事業		区分	一部新規	担当課	都市計画課	
予算科目	(款) 7 (項) 4 (目) 1		決算書ページ		252 ~ 253ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	4,712,000		3,915,475		国費	744,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債		0	
	0	796,525	83.1%	その他	0		
				一般財源	3,171,475		
事業内容	<p>【継続】・管理不全空家の管理適正化（解体16件、修繕4件、除草14件、その他4件） ・空家バンクの活用（物件登録申請数7件、物件成約数1件） 【新規】・管理不全空家の解体に関する支援（解体費補助件数3件）</p>						
事業の成果	<p>空家の定期的なパトロールを実施し、管理不全空家の所有者に対し適正な管理を指導するとともに、管理が良好な空家については「空家バンク」を活用し、銚田市への移住・定住の促進を図った。 また、令和5年度は管理不全空家に対する解体費の補助を新設し、空家の減少を図った。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	新銚田駅周辺再整備事業		区分	継続	担当課	都市計画課	
予算科目	(款) 7 (項) 4 (目) 1		決算書ページ		254 ~ 255ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	70,020,000		69,946,512		国費	40,000,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債		14,000,000	
	0	73,488	99.9%	その他	0		
				一般財源	15,946,512		
事業内容	<p>・新銚田駅前ロータリー再整備工事 ・新銚田駅待合室改修設計業務委託</p>						
事業の成果	<p>新銚田駅前ロータリーの再整備工事を実施したことにより、公共交通機関利用者の安全性や利便性の向上を図った。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ						

単位：円

事業名	3D都市モデル利用推進事業		区分	継続	担当課	都市計画課	
予算科目	(款) 7 (項) 4 (目) 1		決算書ページ		254 ~ 255ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	20,210,000		20,126,427		国費	9,600,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債		0	
	0	83,573	99.6%	その他	0		
				一般財源	10,526,427		
事業内容	<p>〇市の魅力発信のためのアプリケーションの開発 ・3D都市モデルを活用したシティプロモーション業務委託</p>						
事業の成果	<p>市内全域を3Dにより散策し、観光地や農業振興を宣伝するスマートフォンアプリの開発を実施した。</p>						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ						

単位：円

事業名	鹿島灘海浜公園拠点化事業		区分	継続	担当課	都市計画課	
予算科目	(款) 7 (項) 4 (目) 3		決算書ページ		256 ~ 259ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	5,624,000		135,532		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	4,851,000	637,468	17.5%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	135,532		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>国や県、各種関係団体から構成された「鹿島灘海浜公園拠点化推進会議」の開催 2回</li> <li>鹿島灘海浜公園拠点化基本構想(素案)に対するパブリックコメントの実施</li> </ul>						
事業の成果	国や県、関係機関と協議を行うことにより、鹿島灘海浜公園の拠点化構想の推進を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市(まち)」をつむぐ						

単位：円

事業名	消防施設整備事業		区分	継続	担当課	危機管理課	
予算科目	(款) 8 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		264 ~ 265ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	144,175,000		130,630,987		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	13,544,013	90.6%	地方債	95,100,000		
				その他	0		
				一般財源	35,530,987		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火水槽撤去工事(5箇所)</li> <li>水道事業消火栓設置等負担金(7箇所)</li> <li>消防自動車購入(小型動力ポンプ付積載車9台)</li> </ul>						
事業の成果	火災や災害などの有事の際、市民の生命と財産を守るため、消防施設等の整備と充実を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	地域防災計画推進事業		区分	継続	担当課	危機管理課	
予算科目	(款) 8 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		266 ~ 269ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	6,244,000		5,068,267		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	1,036,222	
	0	1,175,733	81.2%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	4,032,045		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>洪水津波ハザードマップ更新</li> <li>原子力防災倉庫修繕</li> </ul>						
事業の成果	平時から浸水想定区域内の住民等に対し災害リスクを周知するため、洪水津波ハザードマップを更新し、防災減災対策の推進を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	教育・子育て支援給付金事業		区分	拡充	担当課	教育総務課	
予算科目	(款) 9 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		274 ~ 275ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	117,447,000		111,264,183		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	6,182,817	94.7%		その他	106,000,000	
				一般財源	5,264,183		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校等給食費支援給付金</li> <li>※当初、給食費の保護者負担を1,500円としていたが、令和5年9月から支援額を拡充し実質無償化。</li> </ul>						
事業の成果	子育てしやすい環境の向上を図るため、保護者が負担している学校給食費を支援し、家庭の経済的負担を軽減した。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	英語指導事業		区分	継続	担当課	指導課	
予算科目	(款) 9 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		274 ~ 275ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	39,041,000		39,040,320		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	680	100.0%		その他	0	
				一般財源	39,040,320		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小中学校への外国語指導助手(ALT)配置 8名</li> <li>・日本人教師とともに外国語(英語)の授業を実施(中学校1~3年生、小学校3~6年生)</li> <li>・ALTが小学校や幼稚園を訪問し、児童や園児が英語文化、異文化に触れる機会を設けた。(小学校1・2年生、幼稚園児)</li> </ul>						
事業の成果	ALTを活用した授業の展開を図り、英語の4技能(聞く・話す・読む・書く)を高め、コミュニケーション能力の育成に努めた。また、自国以外の人ともコミュニケーションを図る機会を得たことで、外国語を通じて言語や文化について体験的に理解を深めた。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	のびのび児童生徒推進事業		区分	継続	担当課	指導課	
予算科目	(款) 9 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		274 ~ 275ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	49,220,000		45,758,847		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	3,461,153	93.0%		その他	0	
				一般財源	45,758,847		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー(SC)配置(県費負担含む) 5名、205回、1,201時間</li> <li>・スクールソーシャルワーカー(SSW)配置(県費負担含む) 3名、20回、60時間</li> <li>・適応指導教室の設置及び相談員の配置 5名 ・学力向上支援非常勤講師配置 12名</li> <li>・QUテストの実施(小学5・6年生、中学1・2年生)</li> </ul>						
事業の成果	SC、SSW及び適応指導教室に相談員を配置し、児童生徒及び保護者とのカウンセリングや教育上の諸問題についての相談業務を行い、児童生徒の心のケア、家庭への支援や学校との連携に努めた。また、学力向上支援非常勤講師を配置し、複数指導者での授業を行い、個に応じた学習支援を実施した。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	特別支援教育支援事業		区分	継続	担当課	指導課
予算科目	(款) 9 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		276 ~ 277ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	51,273,000		47,471,448		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0		3,801,552	92.6%	地方債	0
					その他	0
				一般財源	47,471,448	
事業内容	・特別支援教育支援員（会計年度任用職員）の配置 28名（小学校7校へ配置）					
事業の成果	教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対して、特別支援教育支援員を配置し、一人一人に応じた適切な教育支援をすることで、対象児童生徒の心の安定が図られ、落ち着いた学級運営が実施できた。					
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ					

単位：円

事業名	指導総務事業		区分	一部新規	担当課	指導課
予算科目	(款) 9 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		276 ~ 277ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	13,097,000		12,795,247		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0		301,753	97.7%	地方債	0
					その他	0
				一般財源	12,795,247	
事業内容	【継続】・ICT指導員（会計年度任用職員）の配置 2名 ・学校事務指導員（会計年度任用職員）の配置 1名 【新規】・小学校社会科副読本の作成（改訂） 1,400部					
事業の成果	ICT指導員の配置により、教員のICT活用のサポートや研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上を図ることができたほか、学校事務指導員の配置により、学校における事務処理の適正化を図ることができた。また、小学校社会科で使用する副読本の作成（改訂）を行い、地域学習の充実を図ることができた。					
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ					

単位：円

事業名	子供の輝く未来創造事業		区分	継続	担当課	指導課
予算科目	(款) 9 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		278 ~ 279ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	2,490,000		2,119,236		国費	0
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	0		370,764	85.1%	地方債	0
					その他	1,500,000
				一般財源	619,236	
事業内容	・土曜スクールを開講（10月～2月の土曜日の午前中）16～17回実施（中学校ごとに開講） ・土曜スクール講師を配置（中学校ごとに最大5名）					
事業の成果	中学校3年生の希望者に、土曜スクール講師による学習支援と協働的な学びによる学習機会を提供し、生徒の学ぶ意欲を高めることができた。					
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ					

単位：円

事業名	小学校維持管理事業		区分	拡充	担当課	教育総務課	
予算科目	(款) 9 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		280 ~ 283ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	517,216,000		384,213,884		国費	2,768,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	252,200,000	
	0	133,002,116	74.3%		その他	746,200	
事業内容	【継続】・小学校施設の維持管理 【拡充】・校舎等解体工事(旧串挽小学校、旧新宮小学校)						
事業の成果	小学校の学校施設等の修繕・補修等により、教育環境の改善・整備を行い、小学校の適正な運用に努めた。また、旧串挽小学校、旧新宮小学校の校舎等の解体を行い、跡地の安全を確保した。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	小学校スクールバス運行事業		区分	継続	担当課	教育総務課 新しい学校づくり推進室	
予算科目	(款) 9 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		282 ~ 283ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	271,982,000		271,957,938		国費	35,357,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	24,062	100.0%		その他	0	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・銚田市立銚田北小学校スクールバス運行业務委託(令和3年度~令和7年度) 運行11台</li> <li>・銚田市立銚田南小学校スクールバス運行业務委託(令和元年度~令和5年度) 運行19台</li> <li>・銚田市立大洋小学校スクールバス運行业務委託(令和4年度~令和8年度) 運行11台</li> </ul>						
事業の成果	銚田市公立学校施設再編計画により統合した小学校の通学区域内において、遠距離通学となる児童の安全確保及び登下校の負担軽減を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	旭中学校区統合小学校整備事業		区分	継続	担当課	教育総務課 新しい学校づくり推進室	
予算科目	(款) 9 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		284 ~ 287ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	407,729,000		404,363,837		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	352,700,000	
	0	3,365,163	99.2%		その他	20,000,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追加学校用地(調整池用地)の取得</li> <li>・旭中学校区統合小学校実施設計業務委託</li> <li>・旭中学校区統合小学校造成工事</li> <li>・旭中学校区小学校統合推進委員会の開催 2回</li> <li>・旭中学校区小学校統合推進委員会専門部会の開催 24回</li> </ul>						
事業の成果	令和8年4月の開校に向け、建築工事前年までに計画していた実施設計業務と建設地の造成工事を完了することができた。また、小学校統合を円滑に進めるため、旭中学校区小学校統合推進委員会及び専門部会を開催し、小学校統合に向けた事業の推進を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	中学校維持管理事業		区分	拡充	担当課	教育総務課	
予算科目	(款) 9 (項) 3 (目) 1		決算書ページ		288 ~ 291ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	122,356,000		106,409,918		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	15,946,082	87.0%	地方債	48,400,000		
				その他	1,228,625		
				一般財源	56,781,293		
事業内容	【継続】・中学校施設の維持管理 【拡充】・空調設備設置工事(旭中学校武道場、銚田北中学校武道場)						
事業の成果	中学校の学校施設等の修繕・補修等により、教育環境の改善・整備を行い、中学校の適正な運用に努めた。また、旭中学校武道場及び銚田北中学校武道場の空調設備設置を行った。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	生涯学習館管理運営事業		区分	継続	担当課	生涯学習課	
予算科目	(款) 9 (項) 5 (目) 1		決算書ページ		304 ~ 307ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	18,116,000		16,880,085		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	1,235,915	93.2%	地方債	0		
				その他	18,710		
				一般財源	16,861,375		
事業内容	・学習・展示棟の維持管理及び運営 ・文化財の展示 ・企画展の実施 ・体験事業の実施 ・校外学習の実施 ・講座、講演会の実施 ・書籍販売(市町村史)						
事業の成果	とくしゅくの杜市民学芸員等の協力を得ながら、企画展や講座を実施するなど市民協働の場として事業を展開することができた。 また、校外学習や体験活動など子どもたちを対象にした事業も展開しており、魅力ある施設運営ができた。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	公民館運営事業		区分	継続	担当課	銚田中央公民館	
予算科目	(款) 9 (項) 5 (目) 2		決算書ページ		310 ~ 311ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	6,166,000		5,363,037		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	802,963	87.0%	地方債	0		
				その他	0		
				一般財源	5,363,037		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人教育事業 定期講座：4講座28回 短期講座：23講座33回</li> <li>・青少年教育事業 定期講座：2講座16回 短期講座：7講座18回</li> <li>・高齢者教育事業 12回(3大学×4回)</li> <li>・文化振興事業 文化講演会、作品展示会(7クラブ、1講座)</li> </ul>						
事業の成果	各種講座や体験事業、作品展示会などを開催することで市民の学習機会の提供と、自主的な学習活動の支援を行うことができた。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	芸術文化創造事業		区分	継続	担当課	鉾田中央公民館	
予算科目	(款) 9 (項) 5 (目) 2		決算書ページ		310 ~ 313ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	22,273,000		21,197,051		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	1,075,949	95.2%		その他	10,193,500	
				一般財源	11,003,551		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化鑑賞 12回公演</li> <li>・幼小中学校アクティビティ(音楽アウトリーチ、楽器別クリニック) 15回開催</li> <li>・市民劇団(練習月2回・公演2回)、市民合奏団(練習月2回・公演1回・その他出演2回)への活動支援</li> <li>・芸術文化振興補助金の交付(1団体)</li> </ul>						
事業の成果	市民が文化芸術活動に参加する機会の提供を図るとともに、市民自ら実施する活動の中で、様々な出会いを通して新たなコミュニティづくりに寄与した。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	図書館維持管理事業		区分	拡充	担当課	図書館	
予算科目	(款) 9 (項) 5 (目) 3		決算書ページ		312 ~ 315ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	15,494,000		15,403,867		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	90,133	99.4%		その他	0	
				一般財源	15,403,867		
事業内容	【継続】・設備等の保守点検及び修繕等 【拡充】・屋上防水改修工事 ・壁面改修工事 ・雑誌架更新						
事業の成果	老朽化した施設や機器の修繕を行うことにより、安全・安心に配慮した施設の整備をすすめるとともに、雑誌架の入れ替えを行い、レイアウトを変更したことで、ブラウジングコーナーの環境を改善できた。						
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	学校配本事業		区分	継続	担当課	図書館	
予算科目	(款) 9 (項) 5 (目) 3		決算書ページ		316 ~ 317ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	3,030,000		3,014,093		国費	0	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	15,907	99.5%		その他	0	
				一般財源	3,014,093		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配本サービス(団体貸出) 6校、延べ27回</li> <li>・市立図書館コーナーの設置 8校、延べ25回</li> <li>・図書購入 556冊</li> </ul>						
事業の成果	小中学校に図書を定期配本することで、学校図書館との連携を図るとともに、授業の補助教材等として活用可能な図書を学校へ届けることで、利便性の向上を図った。また、市立図書館の図書を学校図書館に別置する特設コーナーを設け、子どもたちの身近に本のある環境を増やすとともに、読書機会の創出につなげた。						
総合計画 施策体系							

単位：円

事業名	スポーツクライミング推進事業		区分	拡充	担当課	生涯学習課	
予算科目	(款) 9 (項) 6 (目) 1		決算書ページ		322 ~ 325ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	118,052,000		117,161,365		国費	70,000,000	
					県費	112,500	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	0	
	0	890,635	99.2%		その他	24,490,510	
事業内容	【継続】・クライミング体験教室(鉾田で登り隊!) 9回開催 延べ人数186人 ・クライミングウォール使用資格認定講習会 4回開催 参加人数67人 ・小学生クライミング教室 7校 参加人数 325人 ・スポーツクライミング競技大会 4大会開催(県民総体及び国体予選(県)、第2回鉾田市長杯とくしゅくの社メロンカップ(市)、第3回ユースフューチャーカップ鉾田(全国大会)、坂場杯(県大会)) 【拡充】・駐車場(90台)等整備工事、クライミングウォール移設工事						
	スポーツクライミング専用施設であるとくしゅくの杜スポーツクライミングセンター(以下、SCC)を活用し、クライミング体験教室や競技大会等を開催することにより、スポーツクライミングの普及向上と市の魅力発信を図ることができた。 また、SCCに駐車場整備や鉾田総合公園のクライミングウォールを移設したことにより、施設の充実と拠点化を図ることができた。						
事業の成果							
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	体育施設管理事業		区分	拡充	担当課	生涯学習課	
予算科目	(款) 9 (項) 6 (目) 2		決算書ページ		324 ~ 327ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	282,949,000		276,734,324		国費	75,000,000	
					県費	15,942,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	67,400,000	
	0	6,214,676	97.8%		その他	24,716,740	
事業内容	【継続】旭スポーツセンター、鉾田総合公園、くぬぎの森スポーツ公園、大洋運動場、大洋武道館等の管理及び閉校小学校体育館等の管理 【拡充】旭スポーツセンター野球場バックネット改修工事、大洋武道館改修工事						
	市民が身近にスポーツに親しむことができるよう体育施設の利用促進に向けて、施設の維持管理及び施設の機能充実を図った。						
事業の成果							
総合計画 施策体系	<基本目標3>次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ						

単位：円

事業名	土木施設災害復旧事業		区分	新規	担当課	道路建設課	
予算科目	(款) 10 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		332 ~ 333ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	213,172,000		184,862,810		国費	2,516,000	
					県費	0	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		地方債	1,200,000	
	28,267,000	42,190	100.0%		その他	0	
事業内容	・災害復旧件数 250件(道路150件、水路31件、かけ崩れ・土砂撤去等69件)						
	令和5年台風2号による被害を受けた道路等の復旧を行い、地域住民の生活の安全を確保した。						
事業の成果							
総合計画 施策体系	—						

単位：円

事業名	農業用施設等災害復旧事業		区分	継続	担当課	農業振興課	
予算科目	(款) 10 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		332 ~ 333ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	150,600,000		61,061,400		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	26,374,000	
	86,878,000	2,660,600	95.8%	地方債	15,500,000		
				その他	0		
				一般財源	19,187,400		
事業内容	・災害復旧工事（鹿田、湯坪、二重作、青柳） 4箇所						
事業の成果	令和5年台風2号による被害を受けた農業用水路等の復旧を行い、農業生産基盤の確保を行った。						
総合計画 施策体系	—						

単位：円

事業名	健康増進施設災害復旧事業		区分	新規	担当課	健康増進課	
予算科目	(款) 10 (項) 3 (目) 1		決算書ページ		334 ~ 335ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	385,330,000		15,620,000		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	369,050,000	660,000	95.9%	地方債	12,400,000		
				その他	0		
				一般財源	3,220,000		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほっとパーク鉾田災害復旧基本設計業務委託</li> <li>・ほっとパーク鉾田災害復旧実施設計業務委託</li> <li>・ほっとパーク鉾田災害復旧工事の発注</li> </ul>						
事業の成果	令和5年台風2号による被害を受けた「ほっとパーク鉾田」の復旧のため、設計業務委託を行ったほか、災害復旧工事の発注を行った。						
総合計画 施策体系	—						

【国民健康保険特別会計】

単位：円

事業名	特定健康診査等事業		区分	継続	担当課	保険年金課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		380 ~ 381ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	48,527,000		40,685,981		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	20,001,000	
	0	7,841,019	83.8%	地方債	0		
				その他	20,388,281		
				一般財源	296,700		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険被保険者に対する健診の受診勧奨、健診の実施（特定健診対象者10,336名、受診者4,573名、受診率44.2%）</li> <li>・健診結果に基づく専門職による保健指導の実施</li> <li>・人間ドック受診費用（特定健診の受診項目を含む）の一部助成 108名</li> </ul>						
事業の成果	国民健康保険被保険者に対する受診勧奨を実施し、健診受診に導き、その健診結果に基づき、生活習慣や検査値が改善されるように、専門職が面接や電話等により保健指導を行った。また、医療機関における特定健診検査項目を含む人間ドックについて、受診費用の一部助成を行い、被保険者の健康維持・重症化予防を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「くらし」をつむぐ						

【後期高齢者医療特別会計】

単位：円

事業名	健診事業		区分	拡充	担当課	保険年金課	
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		406 ~ 407ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	15,262,000		14,449,709		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0		812,291	94.7%	地方債	0	
事業内容	【継続】・後期高齢者医療被保険者に対する健診の受診勧奨、健診の実施 (健診対象者7,484名、受診者1,681名、受診率22.46%) ・健診結果に基づく専門職による保健指導の実施 ・脳ドック(簡易・一般) 13名 ・人間ドック受診費用(特定健診の受診項目を含む)の一部助成 19名 【拡充】・高齢者健康診査時の血液検査項目に腎機能の検査を追加実施 1,679名						
	高齢者健康診査、人間ドック及び脳ドック受診者への補助を実施し、生活習慣病の早期発見や重症化予防を図った。また、健診時の血液検査にクレアチニン検査を追加することで、高齢者の腎機能低下者を早期発見し、適切な受診勧奨及び保健指導等を行い、腎不全、透析への移行防止を図った。						
事業の成果	高齢者健康診査、人間ドック及び脳ドック受診者への補助を実施し、生活習慣病の早期発見や重症化予防を図った。また、健診時の血液検査にクレアチニン検査を追加することで、高齢者の腎機能低下者を早期発見し、適切な受診勧奨及び保健指導等を行い、腎不全、透析への移行防止を図った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	保健事業と介護予防の一体的な 「元気高齢者」サポート事業		区分	拡充	担当課	介護保険課	
予算科目	(款) 2 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		406 ~ 409ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	12,125,000		10,791,235		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0		1,333,765	89.0%	地方債	0	
事業内容	・通いの場での健康教育、健康相談 36か所、延べ1,189人参加 ・糖尿病性腎症重症化予防に対する支援 対象者47人のうち13名に血液検査及び保健指導 ・健康状態不明者の把握 対象者86名のうち59名に保健指導						
	フレイル予防のための運動、栄養、口腔をテーマとした介護予防教室等を実施した。また、「後期高齢者の質問票」による状態把握を実施し、フレイルの恐れがある方や健康に問題がある方への訪問などによる介入支援、糖尿病性腎症重症化予防のため面接等の介入支援を行った。						
事業の成果	フレイル予防のための運動、栄養、口腔をテーマとした介護予防教室等を実施した。また、「後期高齢者の質問票」による状態把握を実施し、フレイルの恐れがある方や健康に問題がある方への訪問などによる介入支援、糖尿病性腎症重症化予防のため面接等の介入支援を行った。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

【介護保険特別会計(保険事業勘定)】

単位：円

事業名	計画策定事業		区分	継続	担当課	介護保険課	
予算科目	(款) 1 (項) 5 (目) 1		決算書ページ		444 ~ 447ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	4,397,000		3,674,278		国費	0	
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0		722,722	83.6%	地方債	0	
事業内容	・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 回収率61.7% ・在宅介護実態調査 回収率67.3% ・ワーキングチーム会議 全4回 ・策定委員会 全4回						
	介護を必要とする高齢者が、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活が続けられるよう、基本理念を実現するための5つの基本目標を設定するとともに、今後の施策展開をまとめた「銚田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定した。						
事業の成果	介護を必要とする高齢者が、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活が続けられるよう、基本理念を実現するための5つの基本目標を設定するとともに、今後の施策展開をまとめた「銚田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定した。						
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ						

単位：円

事業名	地域包括支援センター運営事業	区分	拡充	担当課	介護保険課	
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3	決算書ページ		456 ~ 459ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	30,196,000		29,636,077		国費	11,409,889
					県費	5,704,944
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	0	559,923	98.1%	その他	6,816,300	
				一般財源	5,704,944	
事業内容	<p>【継続】・地域包括支援センター運営業務委託（大洋区域） ・総合相談事業、権利擁護事業、介護予防ケアマネジメント事業、指定介護予防支援事業 【拡充】・地域包括支援センター運営業務委託（旭・鉾田北中学校区の一部）に係る事業所選定</p>					
事業の成果	<p>令和5年1月から地域包括支援センターを大洋区域に開設したことにより、高齢者及び家族からの介護に関する悩み、介護保険に関する情報提供、介護サービスの利用に係る支援等をより身近に対応することが可能となり、総合相談サービスの充実を図ることができた。 また、地域包括支援センター（旭・鉾田北中学校区の一部）の設置に向けて、事業所選定を行った。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

単位：円

事業名	介護予防普及啓発事業	区分	拡充	担当課	介護保険課	
予算科目	(款) 5 (項) 3 (目) 1	決算書ページ		464 ~ 467ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	22,178,000		21,581,941		国費	4,316,388
					県費	2,697,742
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	0	
	0	596,059	97.3%	その他	11,870,069	
				一般財源	2,697,742	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防教室（7教室） 延べ156回、1,345名</li> <li>・高齢者サロン等（4か所） 延べ107回、774名 ※1か所新規</li> <li>・健康づくり財団への介護予防教室等委託事業 延べ700回、5,929名</li> <li>・シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会 15名養成</li> </ul>					
事業の成果	<p>（公財）鉾田市健康づくり財団、シルバーリハビリ体操指導士会等の協力のもと、地域に根差した介護予防活動を行うことにより、高齢者にとって身近な通いの場の創設ができ、閉じこもりや要介護状態に陥ることの予防に努めた。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標1>誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「暮らし」をつむぐ					

【農業集落排水事業特別会計】

単位：円

事業名	農業集落排水地方公営企業法適用 移行事業	区分	継続	担当課	下水道課	
予算科目	(款) 1 (項) 1 (目) 1	決算書ページ		502 ~ 503ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	8,400,000		8,393,000		国費	0
					県費	0
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	地方債	8,300,000	
	0	7,000	99.9%	その他	0	
				一般財源	93,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産調査（資産台帳整備、システム構築・移行）</li> <li>・企業会計移行事務（条例・規則等の制定、予算・勘定科目の設定等）</li> <li>・企業会計システム構築</li> <li>・関係各課調整</li> </ul>					
事業の成果	<p>総務省から公営企業会計の適用の推進について要請があり、農業集落排水事業においても公営企業会計に移行することが求められている。 このため、将来にわたり安定的に農業集落排水事業を継続できるよう地方公営企業法を適用し、令和6年度から公営企業会計へ移行できるよう作業を実施した。</p>					
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐる「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ					

【水道事業会計】

単位：円

事業名	上水道整備事業（資本的支出）		区分	継続	担当課	水道課
予算科目	(款) 1 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		6 ~ 7ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	757,377,000		384,435,488		国費	27,240,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0
	350,820,000	22,121,512	94.6%	地方債	95,900,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路耐震化工事 3件、L=503.1m</li> <li>・西台浄配水場配水ポンプ更新工事 2基</li> <li>・串挽浄配水場電気設備更新工事（設計業務委託）</li> <li>・配水管布設替工事 3件、L=794.1m</li> <li>・配水管布設工事 2件、L=472.3m</li> </ul>					
	事業の成果	災害時の重要施設を結ぶ基幹管路の耐震化を図るため布設替工事を実施した。また、水道水を安定供給するため西台浄配水場の配水ポンプ更新工事を実施したほか、串挽浄配水場の電気設備更新工事の実施設計業務委託を実施した。さらに、水道利用希望者へ配水管布設工事を行い、加入促進及び普及率の向上を図った。				
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ					

【下水道事業会計】

単位：円

事業名	公共下水道事業（資本的支出）		区分	継続	担当課	下水道課
予算科目	(款) 1 (項) 1 (目) 1、2		決算書ページ		52 ~ 53ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	576,166,200		354,019,050		国費	66,900,000
	次年度繰越額(C)		不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	1,600,000
	179,618,100	42,529,050	89.3%	地方債	229,800,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉾田公共下水道事業計画変更認可申請図書作成</li> <li>・鉾田水処理センター基本設計、地質調査</li> <li>・管渠整備工事積算</li> <li>・管渠整備工事 L=1.7km</li> </ul>					
	事業の成果	公共用水域の水質保全と快適な生活環境の創出を目的に、鉾田公共下水道計画区域353.7haのうち、第3期区域（81.6ha）の管渠の整備を実施し、完成した区域から順次供用を開始した。また、事業認可期間の延伸を行い、処理場増設の基本設計・地質調査業務を行った。				
総合計画 施策体系	<基本目標4>豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ					

## 8. 令和5年度 地方創生臨時交付金充当事業について

令和5年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症に加え原油価格や物価高騰が重なり、社会経済活動・市民生活に多大なる影響を及ぼしました。

そのような状況の中、市民の命と健康・暮らしを守り抜くための施策はもとより、コロナ禍や物価高騰等により困窮する市民や事業者等への支援、また「ポストコロナ」を見据えた未来につながる取り組み等、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及び「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を有効に活用し、迅速できめ細やかな対応を心掛けながら、様々な事業を実施しました。

令和5年度に地方創生臨時交付金を活用して実施した主な事業について、次のとおり取りまとめ、目的別順（歳出予算における「款」の区分順）に掲載をしています。

- 令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金  
決算額：496,183,643円
- 令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金  
決算額：438,977,683円

単位：円

事業名	公共交通等事業者燃料価格高騰対策支援事業（地方創生臨時交付金事業）		区分	継続	担当課	まちづくり推進課	
予算科目	(款) 2 (項) 1 (目) 9		決算書ページ		108 ~ 109ページ		
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	4,390,000		3,900,000		国費	2,400,000	
					うち臨時交付金	2,400,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0	
	0	490,000	88.8%		その他	0	
					一般財源	1,500,000	
事業内容	○公共交通等事業者燃料価格高騰対策支援金の給付 対象者：・市域内の移動に資する鉄道事業者 ・市内に本社又は営業所を置くバス及びタクシー事業者並びに自動車運転代行業者 支援額：鉄道事業者 90万円 バス・タクシー事業者 定員11人以上車両3.5万円/台 11人未満車両2万円/台 自動車運転代行業者 随伴用自動車2万円/台						
事業の成果	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う輸送需要の落ち込みにより厳しい経営状況が続く中、燃料価格高騰の影響を受けながらも運行を継続している地域公共交通等事業者の事業継続を支援することで、市民の安全・安心な移動手段の維持・確保に努めた。						

単位：円

事業名	住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金事業（地方創生臨時交付金事業）		区分	新規	担当課	社会福祉課	
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		136 ~ 137ページ		
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	592,822,000		559,436,480		国費	558,955,971	
					うち臨時交付金	558,955,971	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0	
	30,580,000	2,805,520	99.5%		その他	0	
					一般財源	480,509	
事業内容	○住民税非課税世帯価格高騰重点支援給付金の給付 ・3万円給付：5,865人、175,950,000円 ・7万円給付：5,520人、386,400,000円（令和6年3月末現在）						
事業の成果	エネルギー、食料価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（令和5年度の住民税均等割非課税世帯）に対し、価格高騰重点支援給付金として令和5年7月から1世帯あたり3万円の給付、令和6年1月から7万円の追加給付を実施した。						

単位：円

事業名	低所得者支援及び定額減税を補足する給付金事業（地方創生臨時交付金事業）		区分	新規	担当課	社会福祉課
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 1		決算書ページ		138 ~ 139ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	182,316,000		20,302,355		国費	20,302,355
					うち臨時交付金	20,302,355
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	162,013,000	645	100.0%		その他	0
					一般財源	0
事業内容	<p>○低所得者支援及び定額減税を補足する給付金の給付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10万円給付：2世帯、200,000円（令和6年3月末現在）</li> <li>・子ども加算：238人、11,900,000円（令和6年3月末現在）</li> </ul>					
事業の成果	<p>住民税均等割のみ課税されている世帯に対し、住民税非課税世帯と同水準の支援を行うため、令和6年3月から1世帯あたり10万円の給付を実施した。また、住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯に18歳以下の子どもがいる場合、1人あたり5万円の追加給付を実施した。</p>					

単位：円

事業名	障害福祉施設支援給付金事業（地方創生臨時交付金事業）		区分	新規	担当課	社会福祉課
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		142 ~ 145ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	4,412,000		3,762,000		国費	2,200,000
					うち臨時交付金	2,200,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	650,000	85.3%		その他	0
					一般財源	1,562,000
事業内容	<p>○障害福祉施設支援給付金の給付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：18事業所</li> <li>・給付総額：3,762,000円（光熱費高騰分1,530,000円、食材費高騰分2,232,000円）</li> </ul>					
事業の成果	<p>エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている障害福祉施設の負担軽減と事業継続の支援を図った。</p>					

単位：円

事業名	高齢者施設支援給付金事業（地方創生臨時交付金事業）		区分	継続	担当課	介護保険課
予算科目	(款) 3 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		146 ~ 147ページ	
最終予算額及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	14,720,000		14,669,420		国費	11,500,000
					うち臨時交付金	11,500,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	50,580	99.7%		その他	0
					一般財源	3,169,420
事業内容	<p>○高齢者施設支援給付金の給付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付法人数（事業所）：19法人（63事業所）</li> </ul>					
事業の成果	<p>エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けながらも介護サービスを安定的に提供している事業所の事業継続と経営安定を図った。</p>					

単位：円

事業名	保育所等入所児童給食費助成事業		区分	拡充	担当課	子ども家庭課
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 1		決算書ページ		158 ~ 159ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	6,394,000		5,730,210		国費	1,500,000
					うち臨時交付金	1,500,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	663,790	89.6%		その他	0
					一般財源	4,230,210
事業内容	<p>【継続】・銚田市保育所等入所児童給食費補助金交付 児童1人あたり月額500円 対象児童数 503人</p> <p>【拡充】・銚田市保育所等入所児童給食費補助金交付 食材費高騰分 7施設</p>					
事業の成果	給食費の負担軽減のため、児童1人あたり月額500円の助成を実施するとともに、給食の食材費高騰分として民間保育園等に補助金を交付し、安心・安全な給食の提供に寄与することができた。					

単位：円

事業名	民間保育所助成事業 (地方創生臨時交付金事業)		区分	新規	担当課	子ども家庭課
予算科目	(款) 3 (項) 2 (目) 3		決算書ページ		172 ~ 173ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	2,175,000		2,175,000		国費	1,100,000
					うち臨時交付金	1,100,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	0	100.0%		その他	0
					一般財源	1,075,000
事業内容	・銚田市保育所等支援給付金 7施設					
事業の成果	エネルギー価格等の物価高騰対策として、市内民間保育園等に定員1人あたり年額2,500円を補助単価として給付金を交付することにより、施設の安定した運営及び保育の提供に寄与することができた。					

単位：円

事業名	省エネ家電買換促進事業 (地方創生臨時交付金事業)		区分	新規	担当課	生活環境課
予算科目	(款) 4 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		188 ~ 189ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	84,589,000		68,560,375		国費	42,600,000
					うち臨時交付金	42,600,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	16,028,625	81.1%		その他	0
					一般財源	25,960,375
事業内容	・省エネ家電買換促進事業補助金 1,639件、68,244,000円					
事業の成果	省エネ家電買換促進事業を実施し、市民の省エネ家電への買換えが推進され、家庭におけるエネルギー負担の軽減及び温室効果ガスの排出削減を図ることができた。					

単位：円

事業名	持続的農業確立推進事業 (地方創生臨時交付金事業)		区分	拡充	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		208 ~ 211ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	103,886,000		100,438,182		国費	84,411,000
					うち臨時交付金	84,411,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	3,447,818	96.7%		その他	0
					一般財源	16,027,182
事業内容	・農業物価高騰対策支援金交付事業 955経営体、99,600,000円					
事業の成果	コロナ禍による原油価格・物価高騰の影響を受けている農業者に対し、高騰する動力光熱費、農薬衛生費の一部の助成を行い、農業者の事業継続を支援した。					

単位：円

事業名	持続的農業確立推進事業 (地方創生臨時交付金事業) (繰越)		区分	新規	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 3		決算書ページ		210 ~ 211ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	74,437,000		28,058,000		国費	21,301,000
					うち臨時交付金	21,301,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	46,379,000	37.7%		その他	0
					一般財源	6,757,000
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産省省工不機器導入支援事業 10経営体、9,060,000円</li> <li>・農業資材高騰対策事業 315経営体、15,548,000円</li> <li>・農業物価高騰対策事業 41経営体、3,450,000円</li> </ul>					
事業の成果	コロナ禍による原油価格・物価高騰の影響を受けている農業者に対し、省エネ化を図る機器の導入支援や、高騰する資材の購入費、肥料費、種苗費の一部を助成を行い、農業者の事業継続を支援した。					

単位：円

事業名	畜産業振興事業 (地方創生臨時交付金事業)		区分	一部新規 /拡充	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 5		決算書ページ		216 ~ 217ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	33,389,000		33,180,000		国費	29,000,000
					うち臨時交付金	29,000,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0
	0	209,000	99.4%		その他	0
					一般財源	4,180,000
事業内容	<b>【拡充】</b> ・飼料価格安定対策支援事業補助金 1回目47件、2回目45件 <b>【新規】</b> ・酪農経営継続支援事業補助金 1回目18件、2回目16件					
事業の成果	原油価格・物価高騰の影響により飼料価格が高騰し、畜産経営がひっ迫しているため、配合飼料価格安定対策基金積立金の一部を助成し、畜産経営の負担軽減、事業継続を支援した。また、酪農経営体の経営安定を図るため生産コスト上昇分の一部を補助することで事業者の負担軽減を図った。					

単位：円

事業名	土地改良事業 (地方創生臨時交付金事業)		区分	継続	担当課	農業振興課
予算科目	(款) 5 (項) 1 (目) 6		決算書ページ		218 ~ 219ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	9,300,000		3,153,000		国費	1,700,000
					うち臨時交付金	1,700,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	6,147,000	33.9%	その他	0	
				一般財源	1,453,000	
事業内容	・農業水利施設物価高騰対策助成金交付事業 土地改良区3団体					
事業の成果	コロナ禍による原油価格・物価高騰の影響を受け電気代が高騰しているため、農業者が構成員となる土地改良区等における農業水利施設の電気料金の高騰分を助成し、農業者の事業継続を支援した。					

単位：円

事業名	中小企業等支援事業 (地方創生臨時交付金事業)		区分	新規	担当課	商工観光課
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		226 ~ 227ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	77,722,000		14,443,200		国費	8,800,000
					うち臨時交付金	8,800,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	60,000,000	3,278,800	81.5%	その他	0	
				一般財源	5,643,200	
事業内容	・中小企業等経営改善支援金 118件 ・中小企業団体イベント等助成金(花火大会)					
事業の成果	原油価格及び物価高騰等の影響により、事業利益が減少し経営が悪化している市内中小企業等の事業継続支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や原油価格及び物価高騰等による影響を受ける花火大会の主催者である銚田市商工会へ助成を行った。					

単位：円

事業名	中小企業等支援事業 (地方創生臨時交付金事業)(繰越)		区分	継続	担当課	商工観光課
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 2		決算書ページ		226 ~ 229ページ	
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳	
	203,072,000		123,906,101		国費	120,561,000
					うち臨時交付金	120,561,000
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)	県費	0	
	0	79,165,899	61.0%	その他	0	
				一般財源	3,345,101	
事業内容	・エネルギー価格・物価高騰等対策ポイント還元事業の実施 ・銚田市中小企業等チャレンジ事業者応援事業補助金 8件 ・銚田市中小企業等エネルギーコスト削減補助金 125件 ・銚田市中小企業等光熱費高騰対策支援金 25件					
事業の成果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた市内中小事業者を応援するため、市内における消費喚起とキャッシュレス決済の推進を図った。また、市内中小事業者が新分野展開・業態転換・業種転換を図るための支援、原油価格及び物価高騰等の影響を受けている中小事業者へ、省エネ機器等の導入・更新等に係る支援、中小企業等の事業継続支援を行った。					

単位：円

事業名	観光振興事業 (地方創生臨時交付金事業) (繰越)		区分	新規	担当課	商工観光課	
予算科目	(款) 6 (項) 1 (目) 4		決算書ページ		236 ~ 237ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	18,202,000		17,005,000		国費	13,000,000	
					うち臨時交付金	13,000,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0	
	0	1,197,000	93.4%		その他	0	
					一般財源	4,005,000	
事業内容	○銚田市マイクロツーリズム促進事業補助金の交付 ・補助対象事業者数 180件(催行人数5,321人) ・補助金額 17,005,000円						
事業の成果	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けた市内観光関連事業者への支援及び銚田市内の観光需要の喚起を目的とし、銚田市マイクロツーリズム促進事業補助金を交付した。						

単位：円

事業名	銚田学校給食センター運営管理事業		区分	拡充	担当課	銚田学校給食センター	
予算科目	(款) 9 (項) 6 (目) 3		決算書ページ		328 ~ 331ページ		
最終予算額 及び決算額	最終予算額(A)		決算額(B)		財源内訳		
	394,232,000		389,965,290		国費	10,000,000	
					うち臨時交付金	10,000,000	
	次年度繰越額(C)	不用額(D)=A-B-C	執行率(E)=B/(A-C)		県費	0	
	0	4,266,710	98.9%		その他	167,386,546	
					一般財源	212,578,744	
事業内容	【継続】・給食センター施設の維持管理 ・給食調理委託業務 給食提供数：約3,400食(幼稚園4園・小学校7校・中学校5校) 【拡充】・物価高騰分の燃料費及び賄材料費の支援 15,598千円 (燃料費：3,194千円、賄材料費：12,404千円)						
事業の成果	安心して安全なおいしい学校給食を安定的に提供するため調理業務を民間委託し、豊かな地場産物を活用した給食提供により食育を推進するとともに、徹底した衛生管理と新設・設備維持管理のため計画的な点検・修繕を実施した。 また、学校給食センター運営管理事業の燃料費や賄材料費の高騰に対し、地方創生臨時交付金事業を活用することで、給食費を増額することなく高騰前と変わらない質と量を確保した給食提供に努めた。						

## 9. 令和5年度 入湯税の使途について

入湯税は、環境、衛生、消防などの公的施設の整備や、観光の振興のために必要な経費に充当するための目的税です。

令和5年度の入湯税（31,350千円）は、下記の事業に充当しました。

（単位：千円）

事業名	内容	事業費	充当額
し尿処理施設管理事業	エコパーク銚田及び大洋サニタリーセンター管理運営経費	252,911	27,040
健康増進施設管理運営事業	ほっとパーク銚田及びとっぴ・さんて大洋施設整備等工事	15,418	1,648
消防施設整備事業	消火栓設置等負担金	24,898	2,662
合計		293,227	31,350

## 10. 令和5年度 地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当内容について

消費税率等引き上げ分の地方消費税収（地方消費税交付金を含む）については、「消費税法第1条第2項に規定する経費その他の社会保障施策（社会福祉、社会保険、保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費」に充てることが「地方税法」上明記されています。

令和5年度の地方消費税交付金（社会保障財源化分）616,771千円は、下記の事業に充当しました。  
（単位：千円）

事業名		事業費	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県支出金	その他		うち引き上げ分の 地方消費税 交付金充当額
社会福祉	障害福祉サービス事業	1,215,833	912,370	0	303,463	77,400
	老人保護措置事業	97,918	0	10,482	87,436	22,301
	医療福祉事業	286,389	120,274	43,730	122,385	31,215
	民間保育所助成事業	43,474	29,468	0	14,006	3,572
	民間保育所等保育委託事業	861,223	589,127	41,243	230,853	58,880
	生活保護扶助事業	941,039	728,293	13,793	198,953	50,744
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金事業（財政安定化支援分）	1,773	0	0	1,773	452
	国民健康保険特別会計繰出金事業（保険料軽減分）	217,255	162,941	0	54,314	13,853
	国民健康保険特別会計繰出金事業（保険者支援分）	154,577	115,934	0	38,643	9,856
	介護保険特別会計繰出金事業（法定分）	690,123	55,954	0	634,169	161,749
	後期高齢者医療特別会計繰出金事業（保険料軽減分）	152,267	114,200	0	38,067	9,709
	後期高齢者医療負担金事業（法定分）	516,474	0	0	516,474	131,730
保健衛生	予防接種事業	92,026	223	0	91,803	23,415
	健康増進事業	99,717	3,603	10,273	85,841	21,895
合計		5,370,088	2,832,387	119,521	2,418,180	616,771

## 11. 令和5年度 ふるさと絆田応援寄附金充当内容について

ふるさと絆田応援寄附推進事業実施要綱の規定により、下記の1～7の事業に充当しました。

- ・令和5年度ふるさと絆田応援寄附金決算額：298,384千円
- ・1～7への寄附金の振分けは、寄附者により指定された事業に充当しました。

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国県支出金	その他	うちふるさと絆田応援寄附金充当額	
1. 産業の振興に資する事業	122,962	5,046	6,324	111,592	38,683
持続的農業確立推進事業	81,289	0	772	80,517	27,911
販路拡大支援事業	12,118	4,944	200	6,974	2,418
商工業振興事業	24,469	102	5,352	19,015	6,591
中小企業等支援事業	5,086	0	0	5,086	1,763
2. 市のイメージづくり及びイベント開催等に資する事業	146,501	80,612	24,981	40,908	4,481
観光振興事業	29,340	10,500	490	18,350	2,010
スポーツライミング推進事業	117,161	70,112	24,491	22,558	2,471
3. 健康づくり、スポーツの推進に資する事業	104,004	3,635	10,405	89,964	23,290
健康増進事業	99,717	3,603	10,273	85,841	22,223
スポーツ推進事業	4,287	32	132	4,123	1,067
4. 文化・芸術活動に資する事業	27,973	0	10,248	17,725	16,807
公民館運営事業	5,363	0	0	5,363	5,085
芸術文化創造事業	21,197	0	10,193	11,004	10,434
文化財保護・啓発事業	1,413	0	55	1,358	1,288
5. 子育て・少子高齢化・人口減少対策に資する事業	218,320	47,195	34,254	136,871	114,078
人口減少対策事業	42,720	9,754	4,840	28,126	23,442
医療福祉単独事業	47,378	0	20,165	27,213	22,681
HUGくむ子育て応援事業	2,983	0	2,000	983	819
放課後児童健全育成事業	71,160	37,039	7,249	26,872	22,397
こども家庭センター運営事業	28,952	0	0	28,952	24,131
母子保健事業	25,127	402	0	24,725	20,608
6. 市長が必要と認める事業	353,250	36,557	7,996	308,697	100,065
安全で安心なまちづくり推進事業	31,872	1,200	1,400	29,272	9,489
公共交通対策事業	49,420	0	6,596	42,824	13,881
小学校スクールバス運行事業	271,958	35,357	0	236,601	76,695
7. 令和5年6月台風2号災害復旧事業	184,863	2,516	1,200	181,147	980
土木施設災害復旧事業	184,863	2,516	1,200	181,147	980
合計	1,157,873	175,561	95,408	886,904	298,384